
魚津市新庁舎整備に関するアンケート調査結果

令和5年11月

魚津市

魚津市新庁舎整備に関するアンケート調査結果 目次

1. 調査概要	- 1 -
(1) 調査目的	- 1 -
(2) 設問構成	- 1 -
(3) 調査設計	- 2 -
(4) 回答結果	- 2 -
(5) 表記方法	- 2 -
2. 調査の結果	- 3 -
(1) 回答者の属性	- 3 -
(2) 新庁舎整備の方向性	- 7 -
(3) 現在の市庁舎の利用状況	- 29 -
(4) 現在の市庁舎の課題	- 45 -
3. 参考資料	- 53 -
(1) 調査票	- 54 -
(2) 集計結果一覧	- 62 -
(3) 集計結果別添【新庁舎の整備に対する意見（自由記載）】	- 79 -

1. 調査概要

魚津市新庁舎整備基本構想及び基本計画（以下、「基本構想等」という。）の策定に当たり、「市民アンケート」、「中学生アンケート」の2つのアンケート調査を実施しました。

（1）調査目的

魚津市新庁舎整備に係る基本方針の一つとして、「一人ひとりが利用しやすく、親しみやすい、開かれた庁舎」を掲げています。庁舎を利用している市民だけではなく、普段庁舎に訪れない市民にとっても、気軽に訪れたいと思うような地域の活動拠点となる庁舎を目指しています。

本アンケートは、現在の市庁舎の課題や新庁舎の方向性に関する市民の皆さまの多様な意見を把握し、基本構想等に反映することを目的に実施しました。

また、今後長く利用することになる若者からの意見を把握することを目的に、普段来庁する機会が少ない中学生にも、庁舎について考える機会となることを期待して、調査票を配布しアンケートを実施しました。

（2）設問構成

市民アンケートと中学生アンケートどちらも同じ設問構成としています。

表 1-1 設問の構成

カテゴリ	設問の概要
1. 回答者の属性	①居住地（小学校区）、②性別、③年齢、④職業
2. 新庁舎整備の方向性	①市民サービスにおいて重要だと思う機能 ②行政手続等について新庁舎で期待する手続き方法 ③新庁舎において重要だと思う機能 ④新庁舎に求めるスペース及び機能 ⑤新庁舎整備への自由意見
3. 現在の市庁舎の利用状況	①現在の市庁舎の利用頻度、訪れたことがない理由 ②交通手段 ③主な利用目的 ④来庁用件 ⑤滞在時間
4. 現在の市庁舎の課題	①現在の市庁舎の利用時に困ったこと

(3) 調査設計

表 1-2 各アンケートの調査設計

	市民アンケート	中学生アンケート
調査地域	魚津市全域	魚津市内の中学校 2 校
調査対象	魚津市在住の方	中学 3 年生
調査時期	令和 5 年 9 月 1 日～10 月 1 日	令和 5 年 9 月 15 日～10 月 1 日
依頼方法	・ Web アンケート ・ 公共施設（本庁舎、健康センター、公民館、コミュニティセンター）のエントランス付近に調査票及び回収箱を配架 ※調査票には QR コードも記載	・ 調査票を直接配布
回答方法	・ Web で回答 ・ 各施設内に設置した回収箱へ調査票を投函 ・ 調査票に記載された QR コード等から Web で回答	・ 調査票を学校が取りまとめ、市に送付

(4) 回答結果

表 1-3 回答結果

	①調査票	②WEB	合計
市民アンケート	87 人	861 人	948 人
中学生アンケート	236 人	—	236 人
合計	323 人	861 人	1,184 人

(5) 表記方法

- ・ 小数第 2 位を四捨五入して端数処理をしているため、内訳の合計が合算値と一致しない場合や 100%にならない場合があります。
- ・ グラフの (n) という表記は、その設問の有効回答者数で、比率算出の基礎となります。
- ・ 市民アンケートと中学生アンケートは調査の依頼方法が異なるため、別々で集計・表記しています。中学生のクロス集計については性別のみ行い、その他のクロス集計については、市民アンケートのクロス集計表に「中学生」として単純集計の数値を記載しています。

2. 調査の結果

(1) 回答者の属性

回答者の居住地域（小学校区）、性別、年齢、職業の割合を示します。ただし、中学生アンケートについては、居住地域（小学校区）、性別のみ記載します。

① 居住地域（小学校区）

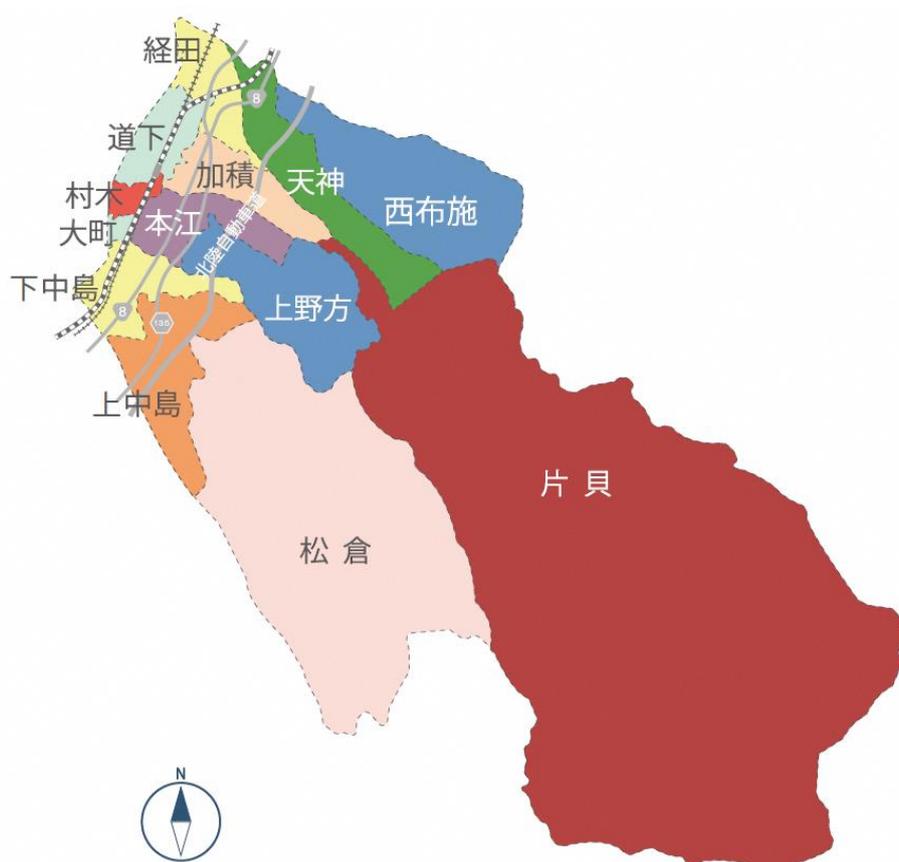


図 2-1 小学校区区分図

<市民アンケート>

- ・「本江」が18.4%と最も高く、次いで「加積」(17.8%)、「道下」(14.6%)の順となっています。

<中学生アンケート>

- ・「本江」が28.8%と最も高く、次いで「道下」(10.6%)となっています。

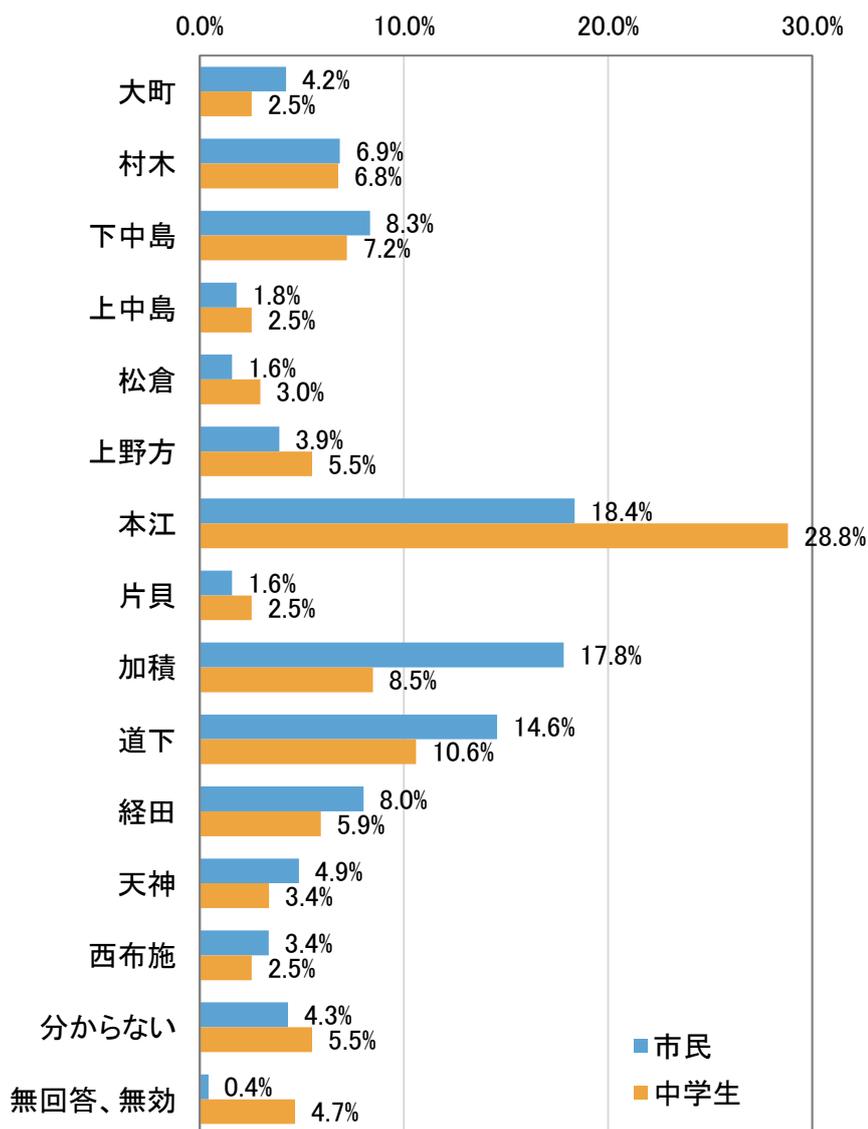


図 2-2 居住地 (小学校区) (市民 : n=948、中学生 : n=236、単数回答)

② 性別

<市民アンケート>

- ・ 「男性」が46.3%、「女性」が49.7%となっており、「女性」が「男性」を3.4ポイント上回っています。また、「回答しない」は3.1%となっています。

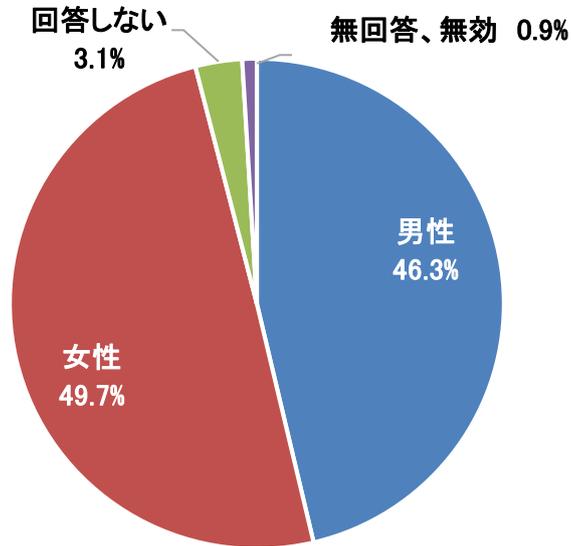
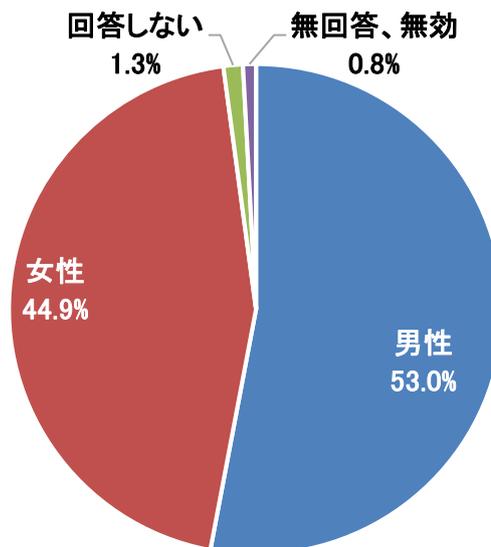


図 2-3 性別（市民：n=948、単数回答）

<中学生アンケート>

- ・ 「男性」が53.0%、「女性」が44.9%となっており、「男性」が「女性」を8.1ポイント上回っています。また、「回答しない」は1.3%となっています。



・ 図 2-4 性別（中学生：n=236、単数回答）

③ 年齢

<市民アンケート>

- ・「40～49歳」が25.9%で最も高く、次いで「50～59歳」(25.5%)、「30～39歳」(19.6%)の順となっています。

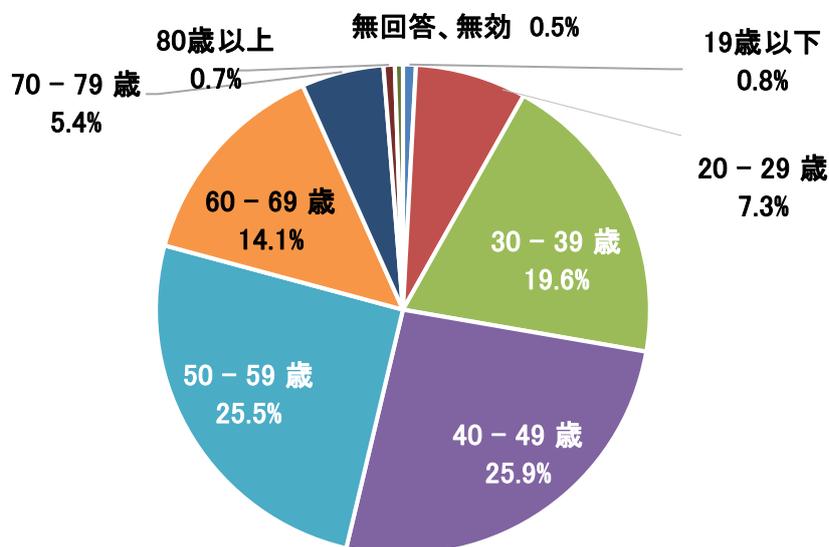


図 2-5 年齢 (市民 : n=948、単数回答)

④ 職業

<市民アンケート>

- ・「会社員」が43.4%と最も高く、次いで「公務員・団体職員」(19.7%)、「パート・アルバイト」(11.7%)、「自営業・経営者」(9.4%)の順となっています。

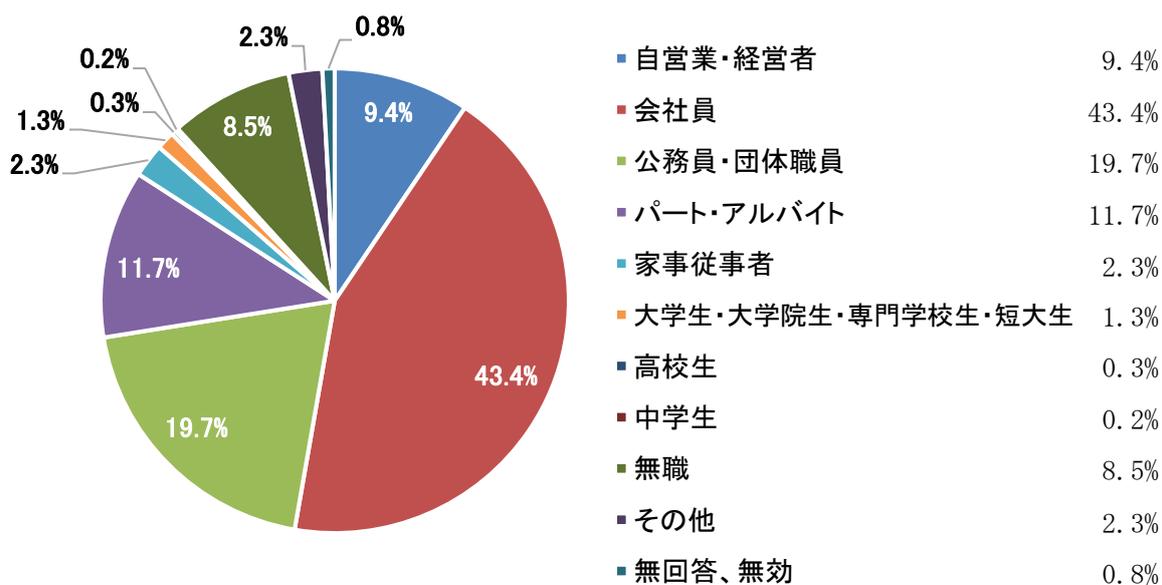


図 2-6 職業 (市民 : n=948、単数回答)

(2) 新庁舎整備の方向性

① 市民サービスにおいて重要だと思う機能

<市民アンケート>

- ・ 「窓口で待たない(順番待ちがわかる、予約制等)で申請や相談ができること」が67.7%と最も高く、次いで「手続きや相談を一つの窓口で行うことができること」(63.9%)、「プライバシーが守られた環境で相談ができること」(51.9%)の順となっています。
- ・ その他意見として、「窓口が休日や夜間対応できること」や「ネットで手続きが完了すること」などの回答がありました。

<中学生アンケート>

- ・ 「プライバシーが守られた環境で相談ができること」が73.3%と最も高く、次いで「窓口で待たない(順番待ちがわかる、予約制等)で申請や相談ができること」(42.4%)、「市政や地域の情報等を得られること」(39.4%)の順となっています。

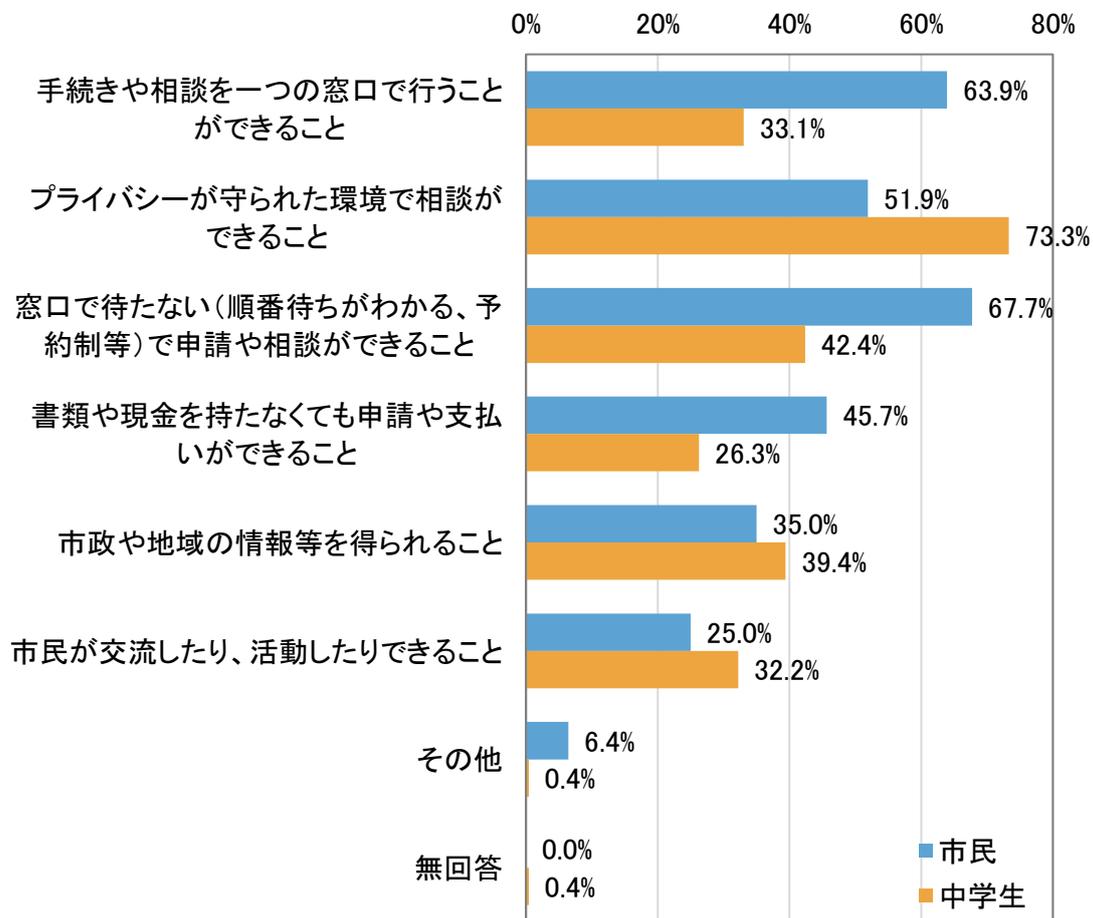


図 2-7 市民サービスにおいて重要だと思う機能 (市民：n=948、中学生：n=236、複数回答)

■性別にみる市民サービスにおいて重要だと思う機能

<市民アンケート>

- ・性別に関わらず、「窓口で待たない（順番待ちがわかる、予約制等）で申請や相談ができること」が高い傾向にあり、「市民が交流したり、活動したりできること」が低い傾向にあります。
- ・「プライバシーが守られた環境で相談ができること」は女性の方が男性より 16.8 ポイント高くなっています。

<中学生アンケート>

- ・性別に関わらず、「プライバシーが守られた環境で相談ができること」が最も高いですが、女性の方が男性より 16.5 ポイント高くなっています。
- ・性別に関わらず、「書類や現金を持たなくても申請や支払いができること」が低いですが、女性の方が男性より 15.7 ポイント低くなっています。

表 2-1 性別にみる市民サービスにおいて重要だと思う機能

性別		回答者数	手続きや相談を一つの窓口で行うことができること	プライバシーが守られた環境で相談ができること	窓口で待たない（順番待ちがわかる、予約制等）で申請や相談ができること	書類や現金を持たなくても申請や支払いができること	市政や地域の情報等を得られること	市民が交流したり、活動したりできること	その他
市民	男性	439	62.9%	42.6%	63.8%	47.6%	35.5%	26.9%	7.7%
	女性	471	65.8%	59.4%	71.1%	44.4%	34.6%	23.8%	4.9%
	回答しない	29	58.6%	72.4%	79.3%	41.4%	31.0%	13.8%	10.3%
中学生	男性	125	37.6%	65.6%	45.6%	33.6%	44.0%	33.6%	0.8%
	女性	106	29.2%	82.1%	40.6%	17.9%	33.0%	31.1%	0.0%
	回答しない	3	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	33.3%	0.0%

■年代別にみる市民サービスにおいて重要だと思う機能

- ・ 20代以上80代未満は、「窓口で待たない（順番待ちがわかる、予約制等）で申請や相談ができること」が最も高く、「市民が交流したり、活動したりできること」が最も低くなっています。
- ・ 「～19歳」及び「中学生」は、「プライバシーが守られた環境で相談ができること」が最も高くなっています。

表 2-2 年代別にみる市民サービスにおいて重要だと思う機能

年代	回答者数	手続きや相談を一つの窓口で行うことができること	プライバシーが守られた環境で相談ができること	窓口で待たない（順番待ちがわかる、予約制等）で申請や相談ができること	書類や現金を持たなくても申請や支払いができること	市政や地域の情報等を得られること	市民が交流したり、活動したりできること	その他
中学生	236	33.1%	73.3%	42.4%	26.3%	39.4%	32.2%	0.4%
～19歳	8	37.5%	62.5%	50.0%	12.5%	50.0%	50.0%	0.0%
20～29歳	69	59.4%	55.1%	66.7%	47.8%	37.7%	23.2%	2.9%
30～39歳	186	62.4%	48.4%	71.5%	51.6%	31.2%	21.5%	5.4%
40～49歳	246	61.0%	53.7%	70.3%	48.8%	40.7%	26.4%	6.9%
50～59歳	242	68.2%	49.2%	64.0%	41.3%	31.4%	24.4%	9.9%
60～69歳	134	65.7%	56.7%	70.9%	43.3%	34.3%	22.4%	4.5%
70～79歳	51	74.5%	49.0%	60.8%	41.2%	37.3%	35.3%	0.0%
80歳～	7	57.1%	42.9%	57.1%	14.3%	0.0%	28.6%	28.6%

■利用頻度別にみる市民サービスにおいて重要だと思う機能

- ・利用頻度に関わらず、「手続きや相談を一つの窓口で行うことができること」及び「窓口で待たない（順番待ちがわかる、予約制等）で申請や相談ができること」が比較的高い傾向があります。
- ・毎日利用する人は、「プライバシーが守られた環境で相談ができること」が最も高くなっています。

表 2-3 利用頻度別にみる市民サービスにおいて重要だと思う機能

利用頻度	回答者数	手続きや相談を一つの窓口で行うことができること	プライバシーが守られた環境で相談ができること	窓口で待たない（順番待ちがわかる、予約制等）で申請や相談ができること	書類や現金を持たなくても申請や支払いができること	市政や地域の情報等を得られること	市民が交流したり、活動したりできること	その他
毎日	23	60.9%	65.2%	56.5%	39.1%	26.1%	39.1%	8.7%
週に1回程度	22	59.1%	54.5%	50.0%	50.0%	50.0%	31.8%	18.2%
月に1回程度	113	61.9%	49.6%	62.8%	48.7%	39.8%	29.2%	2.7%
数か月に1回程度	436	64.9%	49.3%	70.6%	45.6%	35.1%	26.4%	6.9%
年に1回程度	245	62.0%	53.9%	67.8%	45.7%	33.5%	20.4%	6.1%
数年に1回程度	98	67.3%	58.2%	66.3%	43.9%	34.7%	22.4%	6.1%
訪れたことがない	8	75.0%	50.0%	75.0%	50.0%	12.5%	12.5%	12.5%
中学生	236	33.1%	73.3%	42.4%	26.3%	39.4%	32.2%	0.4%

② 行政手続等について新庁舎で期待する手続き方法

<市民アンケート>

- ・「オンライン（アプリ、電子メール、WEB 会議システムなど）で手続きしたい」が 78.9% と最も高く、次いで「対面で手続きしたい」（54.7%）、「コンビニエンスストアで手続きしたい」（38.5%）の順となっています。
- ・その他意見として、「平日の時間外や休日でも手続きできるようにしてほしい」などの回答がありました。

<中学生アンケート>

- ・「オンライン（アプリ、電子メール、WEB 会議システムなど）で手続きしたい」が 68.2% と最も高く、次いで「対面で手続きしたい」、「コンビニエンスストアで手続きしたい」がともに 41.1%となっています。

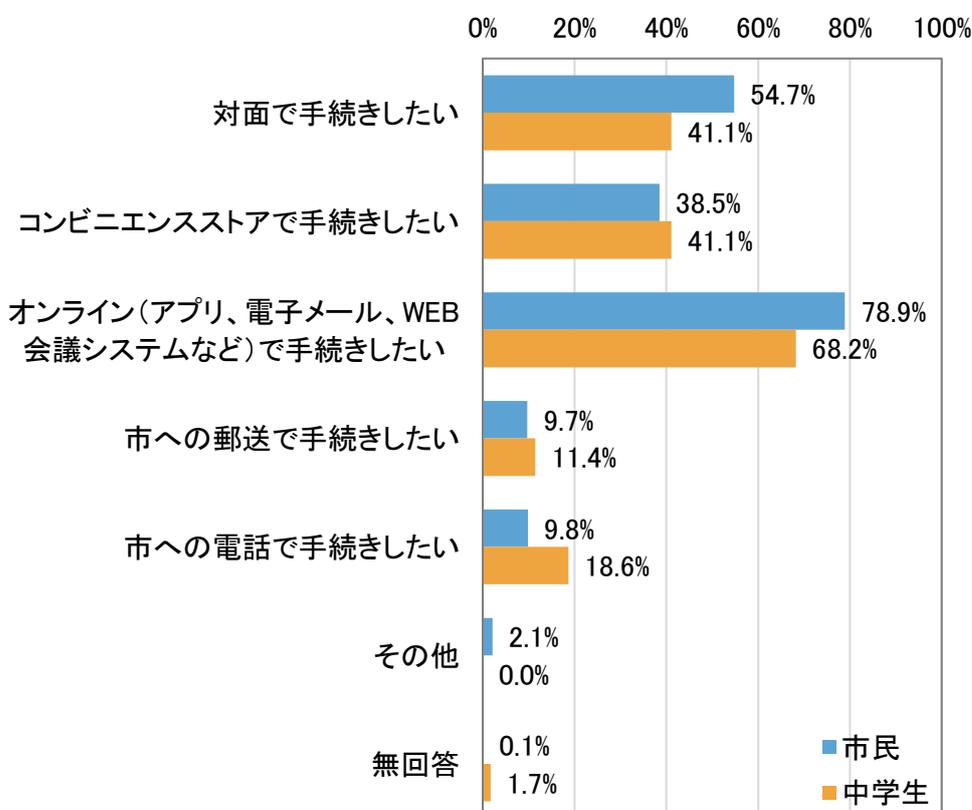


図 2-8 行政手続等について新庁舎で期待する手続き方法

(市民：n=948、中学生：n=236、複数回答)

■性別にみる行政手続等について新庁舎で期待する方法

<市民アンケート>

- ・性別に関わらず、「オンライン（アプリ、電子メール、WEB 会議システムなど）で手続きしたい」が最も高くなっています。

<中学生アンケート>

- ・「オンライン（アプリ、電子メール、WEB 会議システムなど）で手続きしたい」が最も高いですが、男性の方が女性より 7.8 ポイント高くなっています。
- ・「対面で手続きしたい」は女性の方が男性より 11.2 ポイント高く、「コンビニエンスストアで手続きしたい」は男性の方が女性より 21.0 ポイント高くなっています。

表 2-4 性別にみる行政手続等について新庁舎で期待する方法

性別		回答者数	対面で手続きしたい	コンビニエンスストアで手続きしたい	オンライン（アプリ、電子メール、WEB 会議システムなど）で手続きしたい	市への郵送で手続きしたい	市への電話で手続きしたい	その他
市民	男性	439	52.8%	37.1%	79.7%	7.1%	9.1%	3.0%
	女性	471	56.1%	40.1%	78.3%	11.3%	9.8%	1.3%
	回答しない	29	58.6%	41.4%	79.3%	24.1%	17.2%	3.4%
中学生	男性	125	36.0%	51.2%	72.0%	14.4%	18.4%	0.0%
	女性	106	47.2%	30.2%	64.2%	8.5%	19.8%	0.0%
	回答しない	3	66.7%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%

■年代別にみる行政手続等について新庁舎で期待する方法

- ・市民アンケートの結果より、年代が下の方が、「オンライン（アプリ、電子メール、WEB 会議システムなど）で手続きしたい」及び「コンビニエンスストアで手続きしたい」が高くなる傾向があり、「対面で手続きしたい」は低くなる傾向があります。ただし、「中学生」は、「オンライン（アプリ、電子メール、WEB 会議システムなど）で手続きしたい」は、他年代と比較して、低い傾向にあります。

表 2-5 年代別にみる行政手続等について新庁舎で期待する方法

年代	回答者数	対面で手続きしたい	コンビニエンスストアで手続きしたい	オンライン（アプリ、電子メール、WEB 会議システムなど）で手続きしたい	市への郵送で手続きしたい	市への電話で手続きしたい	その他
中学生	236	41.1%	41.1%	68.2%	11.4%	18.6%	0.0%
～19歳	8	50.0%	50.0%	100.0%	12.5%	12.5%	0.0%
20～29歳	69	40.6%	46.4%	84.1%	10.1%	5.8%	1.4%
30～39歳	186	50.5%	41.4%	80.6%	12.9%	7.0%	1.1%
40～49歳	246	52.8%	42.7%	82.5%	8.5%	7.7%	2.0%
50～59歳	242	55.4%	37.2%	80.2%	8.7%	12.0%	3.3%
60～69歳	134	65.7%	29.9%	73.9%	6.7%	9.7%	3.0%
70～79歳	51	68.6%	23.5%	54.9%	13.7%	19.6%	0.0%
80歳～	7	57.1%	57.1%	57.1%	14.3%	28.6%	0.0%

■利用頻度別にみる行政手続等について新庁舎で期待する方法

- ・利用頻度に関わらず、「オンライン（アプリ、電子メール、WEB 会議システムなど）で手続きしたい」が高くなっています。

表 2-6 利用頻度別にみる行政手続等について新庁舎で期待する方法

年代	回答者数	対面で手続きしたい	コンビニエンスストアで手続きしたい	オンライン（アプリ、電子メール、WEB 会議システムなど）で手続きしたい	市への郵送で手続きしたい	市への電話で手続きしたい	その他
毎日	23	43.5%	34.8%	87.0%	13.0%	8.7%	4.3%
週に1回程度	22	50.0%	36.4%	63.6%	13.6%	4.5%	13.6%
月に1回程度	113	63.7%	37.2%	72.6%	1.8%	9.7%	0.9%
数か月に1回程度	436	56.9%	41.5%	80.0%	10.8%	9.9%	2.1%
年に1回程度	245	51.4%	33.5%	77.1%	9.4%	9.4%	0.8%
数年に1回程度	98	46.9%	41.8%	87.8%	12.2%	13.3%	4.1%
訪れたことがない	8	50.0%	37.5%	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%
中学生	236	41.1%	41.1%	68.2%	11.4%	18.6%	0.0%

③ 新庁舎において重要だと思う機能

<市民アンケート>

- ・ 「窓口が統合・簡略化され、部署等が分かり易く配置された庁舎」が 56.5%と最も高く、次いで「デジタル化（申請のオンライン化等）に対応する庁舎」（37.9%）、「災害時の防災拠点となる庁舎」（29.2%）の順となっています。
- ・ その他の意見として、「実用性を重視した庁舎」や「十分なスペースの駐車場」などの回答がありました。

<中学生アンケート>

- ・ 「相談者のプライバシーが確保されている庁舎」が 39.0%と最も高く、次いで「災害時の防災拠点となる庁舎」（29.2%）、「デジタル化（申請のオンライン化等）に対応する庁舎」（25.8%）の順となっています。

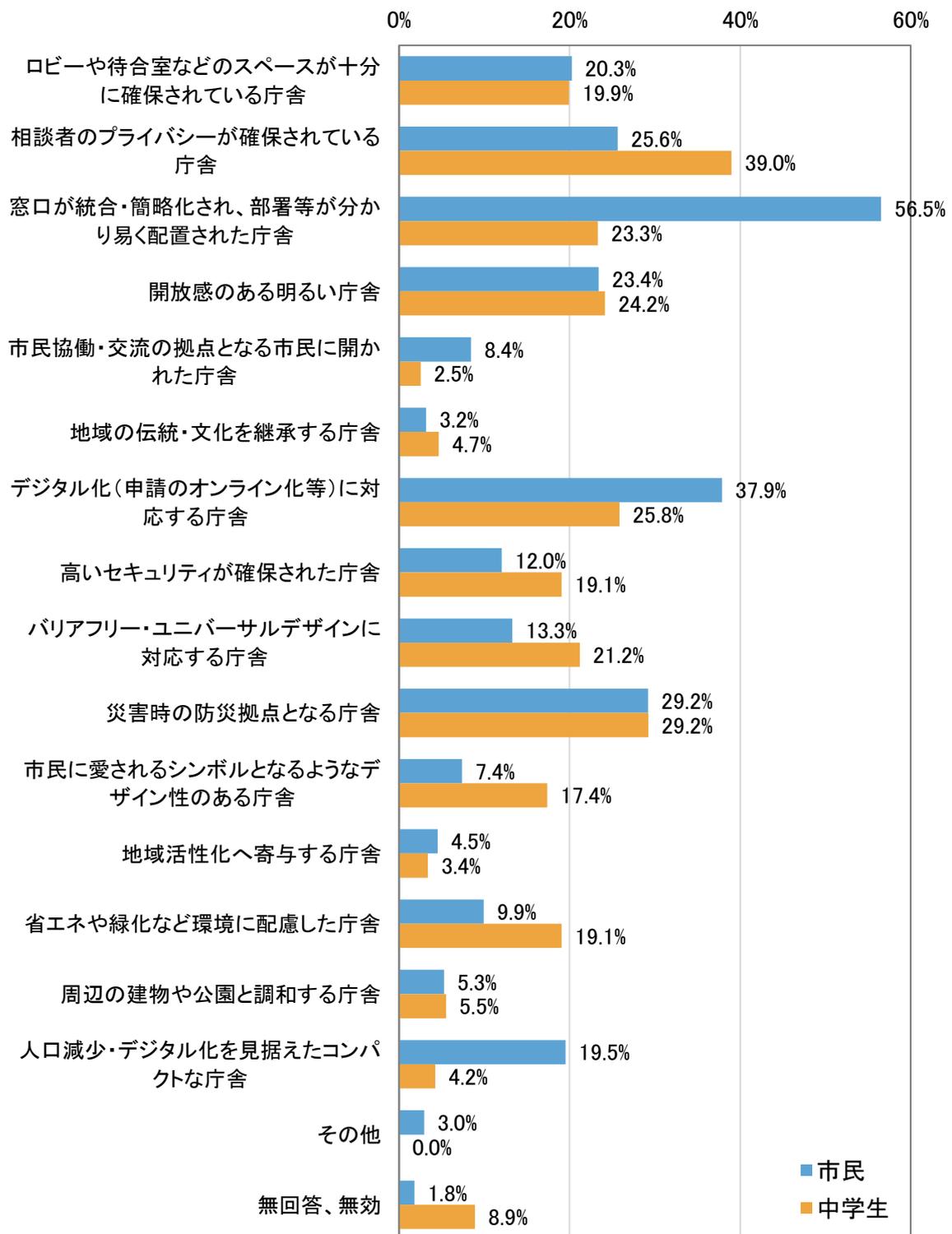


図 2-9 新庁舎において重要だと思う機能 (市民 : n=948、中学生 : n=236、複数回答)

■性別にみる新庁舎において重要だと思う機能

<市民アンケート>

- ・性別に関わらず、「窓口が統合・簡略化され、部署等が分かり易く配置された庁舎」が最も高くなっています。
- ・「相談者のプライバシーが確保されている庁舎」は、女性の方が男性より 16.5 ポイント高くなっています。

<中学生アンケート>

- ・性別に関わらず、「相談者のプライバシーが確保されている庁舎」が最も高いですが、女性の方が男性より 14.4 ポイント高くなっています。

表 2-7 性別にみる新庁舎において重要だと思う機能

性別		回答者数	ロビーや待合室などのスペース十分に確保されている庁舎	相談者のプライバシーが確保されている庁舎	窓口が統合・簡略化され、部署等が分かり易く配置された庁舎	開放感のある明るい庁舎	市民協働・交流の拠点となる市民に開かれた庁舎	地域の伝統・文化を継承する庁舎	デジタル化(申請のオンライン化等)に対応する庁舎	高いセキュリティが確保された庁舎
市民	男性	439	21.9%	16.6%	52.8%	22.8%	10.7%	3.4%	43.3%	11.2%
	女性	471	19.1%	33.1%	60.9%	25.1%	5.9%	3.0%	34.2%	12.5%
	回答しない	29	17.2%	41.4%	51.7%	10.3%	6.9%	0.0%	27.6%	13.8%
中学生	男性	125	20.8%	32.8%	24.0%	22.4%	2.4%	6.4%	29.6%	24.0%
	女性	106	18.9%	47.2%	22.6%	26.4%	2.8%	2.8%	22.6%	14.2%
	回答しない	3	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

性別		回答者数	バリアフリー・ユニバーサルデザインに対応する庁舎	災害時の防災拠点となる庁舎	市民に愛されるシンボルとなるようなデザイン性のある庁舎	地域活性化へ寄与する庁舎	省エネや緑化など環境に配慮した庁舎	周辺の建物や公園と調和する庁舎	人口減少・デジタル化を見据えたコンパクトな庁舎	その他
市民	男性	439	8.7%	28.7%	9.3%	5.9%	8.9%	5.2%	22.1%	3.4%
	女性	471	17.8%	29.3%	5.9%	3.4%	10.2%	4.9%	17.0%	2.5%
	回答しない	29	13.8%	31.0%	0.0%	0.0%	17.2%	3.4%	24.1%	10.3%
中学生	男性	125	17.6%	27.2%	16.0%	4.8%	16.8%	6.4%	6.4%	0.0%
	女性	105	25.5%	31.1%	18.9%	0.9%	19.8%	4.7%	1.9%	0.0%
	回答しない	3	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%

■年代別にみる新庁舎において重要だと思う機能

- ・「80歳～」及び「中学生」以外の年代は、「窓口が統合・簡略化され、部署等が分かり易く配置された庁舎」が最も高くなっています。
- ・「開放感のある明るい庁舎」は、年代が下の方が高い傾向にあります。

表 2-8 年代別にみる新庁舎において重要だと思う機能

年代	回答者数	ロビーや待合室などのスペースが十分に確保されている庁舎	相談者のプライバシーが確保されている庁舎	窓口が統合・簡略化され、部署等が分かり易く配置された庁舎	開放感のある明るい庁舎	市民協働・交流の拠点となる市民に開かれた庁舎	地域の伝統・文化を継承する庁舎	デジタル化（申請のオンライン化等）に対応する庁舎	高いセキュリティが確保された庁舎
中学生	236	19.9%	39.0%	23.3%	24.2%	2.5%	4.7%	25.8%	19.1%
～19歳	8	25.0%	12.5%	50.0%	37.5%	0.0%	12.5%	50.0%	0.0%
20～29歳	69	40.6%	33.3%	44.9%	34.8%	4.3%	7.2%	30.4%	13.0%
30～39歳	186	21.5%	23.7%	60.8%	33.9%	10.8%	2.2%	36.0%	8.1%
40～49歳	246	15.9%	26.8%	53.3%	22.0%	10.2%	2.4%	44.7%	15.4%
50～59歳	242	13.6%	27.3%	55.4%	19.8%	6.2%	4.1%	38.8%	12.8%
60～69歳	134	23.9%	21.6%	65.7%	17.2%	9.0%	1.5%	37.3%	11.2%
70～79歳	51	27.5%	21.6%	62.7%	13.7%	9.8%	2.0%	25.5%	5.9%
80歳～	7	42.9%	28.6%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%

年代	回答者数	バリアフリー・ユニバーサルデザインに対応する庁舎	災害時の防災拠点となる庁舎	市民に愛されるシンボルとなるようなデザイン性のある庁舎	地域活性化へ寄与する庁舎	省エネや緑化など環境に配慮した庁舎	周辺の建物や公園と調和する庁舎	人口減少・デジタル化を見据えたコンパクトな庁舎	その他
中学生	236	21.2%	29.2%	17.4%	3.4%	19.1%	5.5%	4.2%	0.0%
～19歳	8	37.5%	25.0%	12.5%	0.0%	12.5%	12.5%	12.5%	0.0%
20～29歳	69	10.1%	18.8%	15.9%	8.7%	4.3%	4.3%	10.1%	1.4%
30～39歳	186	15.1%	21.5%	8.6%	5.9%	5.9%	5.4%	14.0%	4.3%
40～49歳	246	10.6%	32.5%	4.9%	6.1%	14.6%	4.5%	17.9%	1.6%
50～59歳	242	11.2%	31.4%	6.2%	2.9%	10.3%	5.8%	25.6%	5.0%
60～69歳	134	20.1%	33.6%	6.7%	1.5%	9.0%	4.5%	20.9%	3.0%
70～79歳	51	11.8%	31.4%	7.8%	2.0%	5.9%	7.8%	29.4%	0.0%
80歳～	7	28.6%	28.6%	14.3%	14.3%	28.6%	0.0%	28.6%	14.3%

■利用頻度別にみる新庁舎において重要だと思う機能

- ・利用頻度に関わらず、「窓口が統合・簡略化され、部署等が分かり易く配置された庁舎」が比較的高い傾向にあります。
- ・「毎日」は、「ロビーや待合室などのスペースが十分に確保されている庁舎」及び「災害時の防災拠点となる庁舎」が他の利用頻度より高い割合になっています。

表 2-9 利用頻度別にみる新庁舎において重要だと思う機能

利用頻度	回答者数	ロビーや待合室などのスペースが十分に確保されている庁舎	相談者のプライバシーが確保されている庁舎	窓口が統合・簡略化され、部署等が分かり易く配置された庁舎	開放感のある明るい庁舎	市民協働・交流の拠点となる市民に開かれた庁舎	地域の伝統・文化を継承する庁舎	デジタル化（申請のオンライン化等）に対応する庁舎	高いセキュリティが確保された庁舎
毎日	23	47.8%	26.1%	43.5%	39.1%	8.7%	0.0%	34.8%	13.0%
週に1回程度	22	13.6%	27.3%	31.8%	18.2%	18.2%	4.5%	18.2%	9.1%
月に1回程度	113	23.9%	22.1%	52.2%	26.5%	11.5%	2.7%	32.7%	15.9%
数か月に1回程度	436	20.6%	24.3%	60.1%	23.6%	8.3%	2.8%	38.8%	8.9%
年に1回程度	245	16.3%	29.0%	57.6%	22.0%	6.9%	4.1%	42.9%	14.7%
数年に1回程度	98	18.4%	24.5%	53.1%	19.4%	6.1%	4.1%	36.7%	16.3%
訪れたことがない	8	37.5%	62.5%	50.0%	25.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%
中学生	236	19.9%	39.0%	23.3%	24.2%	2.5%	4.7%	25.8%	19.1%

年代	回答者数	バリアフリー・ユニバーサルデザインに対応する庁舎	災害時の防災拠点となる庁舎	市民に愛されるシンボルとなるようなデザイン性のある庁舎	地域活性化へ寄与する庁舎	省エネや緑化など環境に配慮した庁舎	周辺の建物や公園と調和する庁舎	人口減少・デジタル化を見据えたコンパクトな庁舎	その他
毎日	23	4.3%	52.2%	0.0%	4.3%	0.0%	4.3%	13.0%	4.3%
週に1回程度	22	13.6%	27.3%	18.2%	9.1%	13.6%	18.2%	18.2%	4.5%
月に1回程度	113	13.3%	31.9%	3.5%	4.4%	11.5%	6.2%	20.4%	4.4%
数か月に1回程度	436	14.4%	27.5%	8.3%	4.4%	11.2%	4.8%	20.2%	2.8%
年に1回程度	245	9.0%	29.8%	6.9%	4.9%	8.6%	5.7%	19.6%	2.0%
数年に1回程度	98	22.4%	29.6%	9.2%	3.1%	8.2%	2.0%	18.4%	4.1%
訪れたことがない	8	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	12.5%	25.0%
中学生	236	21.2%	29.2%	17.4%	3.4%	19.1%	5.5%	4.2%	0.0%

④ 新庁舎に求めるスペース及び機能

<市民アンケート>

- ・「十分な駐車場・駐輪場」が 64.0%と最も高く、次いで「市民の憩いの場となるような飲食店（レストラン、食堂、カフェ等）」（42.7%）、「金融機関の ATM」（38.4%）の順となっています。
- ・その他の意見として、「子どものためのスペース（授乳室など）」や「無断での駐車を禁止するシステム」などの回答がありました。

<中学生アンケート>

- ・「自由に仕事や学習ができるスペース」が 53.8%と最も高く、次いで「売店（コンビニ等）」（48.3%）、「市民の憩いの場となるような飲食店（レストラン、食堂、カフェ等）」（41.9%）の順となっています。

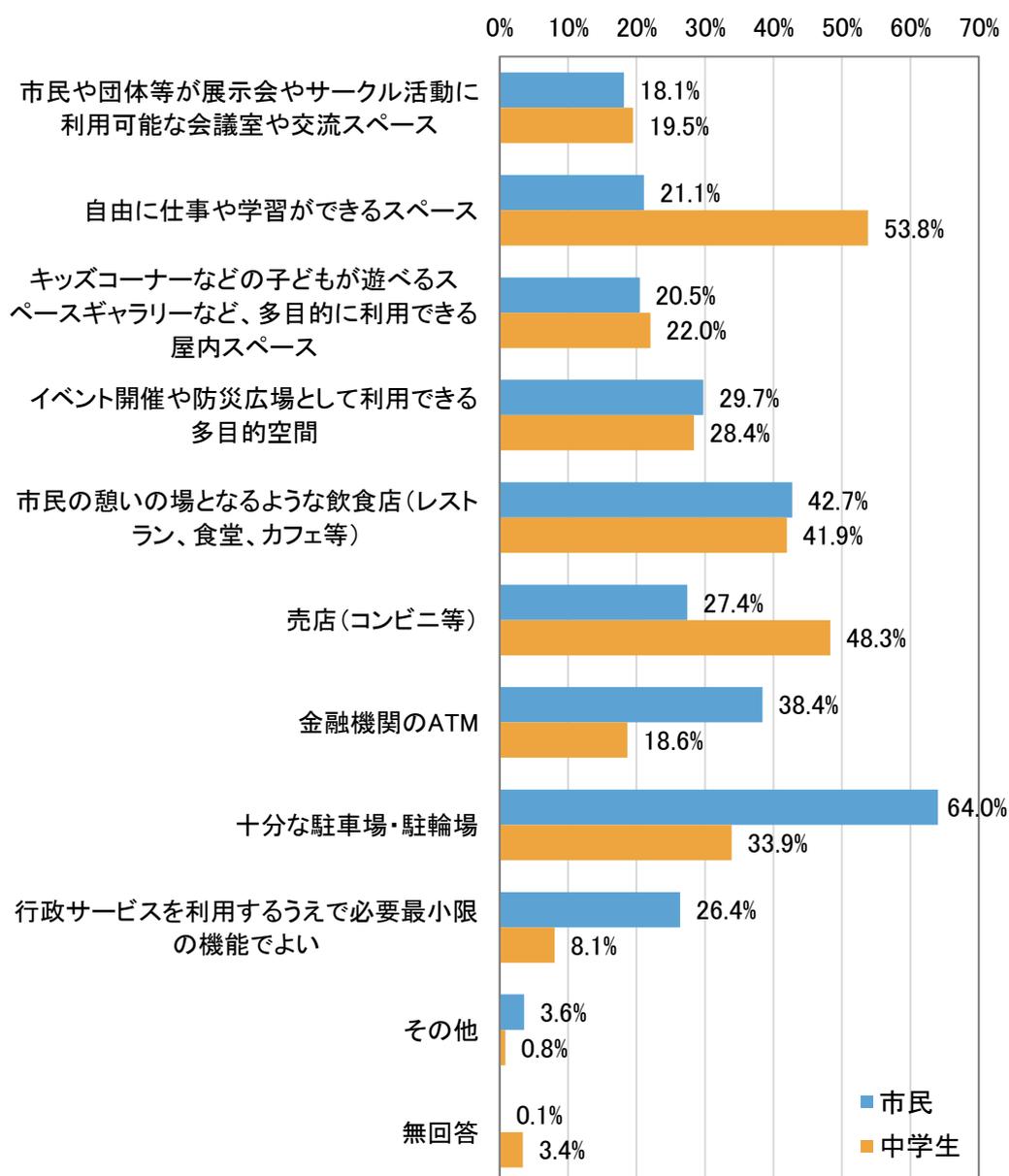


図 2-10 新庁舎に求めるスペース及び機能（市民：n=948、中学生：n=236、単数回答）

■性別にみる新庁舎に求めるスペース・機能

<市民アンケート>

- ・性別に関わらず、「十分な駐車場・駐輪場」が最も高くなっています。

<中学生アンケート>

- ・性別に関わらず、「自由に仕事や学習ができるスペース」及び「売店(コンビニ等)」が高い傾向にあります。男性は「売店(コンビニ等)」が最も高く、女性は「自由に仕事や学習ができるスペース」が最も高くなっています。

表 2-10 性別にみる新庁舎に求めるスペース・機能

性別		回答者数	市民や団体等が展示会やサークル活動に利用可能な会議室や交流スペース	自由に仕事や学習ができるスペース	キッズコーナーなどの子どもが遊べるスペースギヤラリーなど、多目的に利用できる屋内スペース	イベント開催や防災広場として利用できる多目的空間	市民の憩いの場となるような飲食店(レストラン、食堂、カフェ等)	売店(コンビニ等)	金融機関のATM	十分な駐車場・駐輪場	行政サービスを利用するうえで必要最小限の機能でよい	その他
市民	男性	439	18.7%	16.9%	17.8%	29.8%	38.7%	26.0%	33.3%	61.5%	30.1%	3.4%
	女性	471	18.5%	25.3%	22.9%	29.1%	46.5%	28.9%	43.7%	67.1%	22.3%	3.4%
	回答しない	29	10.3%	17.2%	24.1%	31.0%	34.5%	20.7%	34.5%	62.1%	41.4%	6.9%
中学生	男性	125	24.0%	50.4%	26.4%	32.0%	45.6%	55.2%	20.8%	35.2%	13.6%	1.6%
	女性	106	14.2%	57.5%	17.9%	24.5%	38.7%	41.5%	17.0%	33.0%	0.0%	0.0%
	回答しない	3	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%

■年代別にみる新庁舎に求めるスペース・機能

- ・「～19歳」以外の年代は、「十分な駐車場・駐輪場」が最も高くなっています。
- ・「中学生」及び「～19歳」は、「自由に仕事や学習ができるスペース」が比較的高い傾向にあります。
- ・「市民の憩いの場となるような飲食店（レストラン、食堂、カフェ等）」は、年代が下の方が高い傾向にあります。

表 2-11 年代別にみる新庁舎に求めるスペース・機能

年代	回答者数	市民や団体等が展示会やサークル活動に利用可能な会議室や交流スペース	自由に仕事や学習ができるスペース	キッズコーナーなどの子どもが遊べるスペースギヤラリーなど、多目的に利用できる屋内スペース	イベント開催や防災広場として利用できる多目的空間	市民の憩いの場となるような飲食店（レストラン、食堂、カフェ等）	売店（コンビニ等）	金融機関のATM	十分な駐車場・駐輪場	行政サービスを利用するうえで必要最小限の機能でよい	その他
中学生	236	19.5%	53.8%	22.0%	28.4%	41.9%	48.3%	18.6%	33.9%	8.1%	0.8%
～19歳	8	0.0%	62.5%	25.0%	37.5%	75.0%	25.0%	12.5%	25.0%	0.0%	0.0%
20～29歳	69	13.0%	37.7%	23.2%	18.8%	56.5%	36.2%	39.1%	59.4%	15.9%	2.9%
30～39歳	186	16.7%	23.1%	39.2%	25.8%	47.3%	29.0%	38.7%	67.2%	21.5%	4.3%
40～49歳	246	18.7%	27.6%	22.0%	32.5%	48.0%	25.6%	35.8%	64.2%	27.2%	3.7%
50～59歳	242	19.0%	17.8%	9.5%	30.2%	37.6%	26.4%	38.4%	61.2%	30.2%	2.9%
60～69歳	134	19.4%	6.0%	11.9%	28.4%	28.4%	27.6%	42.5%	72.4%	30.6%	3.7%
70～79歳	51	25.5%	5.9%	13.7%	39.2%	37.3%	21.6%	43.1%	62.7%	27.5%	2.0%
80歳～	7	14.3%	28.6%	28.6%	42.9%	28.6%	14.3%	42.9%	42.9%	57.1%	28.6%

■利用頻度別にみる新庁舎に求めるスペース・機能

・利用頻度に関わらず、「十分な駐車場・駐輪場」が高い傾向にあります。

表 2-12 利用頻度別にみる新庁舎に求めるスペース・機能

利用頻度	回答者数	市民や団体等が展示会やサークル活動に利用可能な会議室や交流スペース	自由に仕事や学習ができるスペース	キッズコーナーなどの子どもが遊べるスペースギヤラリーなど、多目的に利用できる屋内スペース	イベント開催や防災広場として利用できる多目的空間	市民の憩いの場となるような飲食店（レストラン、食堂、カフェ等）	売店（コンビニ等）	金融機関のATM	十分な駐車場・駐輪場	行政サービスを利用するうえで必要最小限の機能でよい	その他
毎日	23	13.0%	30.4%	13.0%	34.8%	56.5%	47.8%	47.8%	52.2%	13.0%	4.3%
週に1回程度	22	22.7%	13.6%	13.6%	31.8%	45.5%	45.5%	50.0%	72.7%	22.7%	18.2%
月に1回程度	113	31.0%	19.5%	22.1%	30.1%	40.7%	31.9%	45.1%	68.1%	28.3%	2.7%
数か月に1回程度	436	17.2%	20.2%	23.2%	30.7%	43.3%	25.5%	39.0%	64.7%	27.5%	3.4%
年に1回程度	245	15.1%	22.9%	17.6%	27.8%	40.8%	22.9%	34.3%	62.4%	24.5%	3.3%
数年に1回程度	98	17.3%	22.4%	17.3%	29.6%	41.8%	31.6%	34.7%	59.2%	27.6%	3.1%
訪れたことがない	8	0.0%	12.5%	12.5%	12.5%	50.0%	37.5%	25.0%	75.0%	25.0%	0.0%
中学生	236	19.5%	53.8%	22.0%	28.4%	41.9%	48.3%	18.6%	33.9%	8.1%	0.8%

⑤ 新庁舎整備への自由意見

新庁舎整備への自由意見については市民アンケートが 320、中学生アンケートが 33 の回答があり、それらの意見を下記表に示す分類に基づき整理しました(詳細な意見内容は、P79【集計結果別添 新庁舎の整備に対する意見(自由記載)】を参照)。

表 2-13 自由意見分類表

分類項目	
1. バリアフリー	8. 執務環境
2. 案内・配置	9. 災害対策
3. スペース・機能	10. 環境配慮
4. 窓口サービス	11. 複合化・集約化
5. 建物の印象・デザイン	12. 費用
6. 規模	13. その他
7. 交通・駐車場	

※回答の中には、複数の分類項目に該当する意見もあるため、各分類項目の合計が 100% になりません。

<市民アンケート>

- ・「建物の印象・デザイン」に関する意見が最も高く、18.4%となり、続いて「費用」(16.9%)、「スペース・機能」(10.9%)となっています。
- ・そのほかの意見として、「早く整備した方が良い」や「市の既存施設を有効活用してはどうか」などの回答がありました。

<中学生アンケート>

- ・「建物の印象・デザイン」に関する意見が最も高く、17.1%となり、続いて「スペース・機能」が 14.6%となっています。
- ・その他の意見として、新庁舎整備に肯定的な意見が多くみられました。

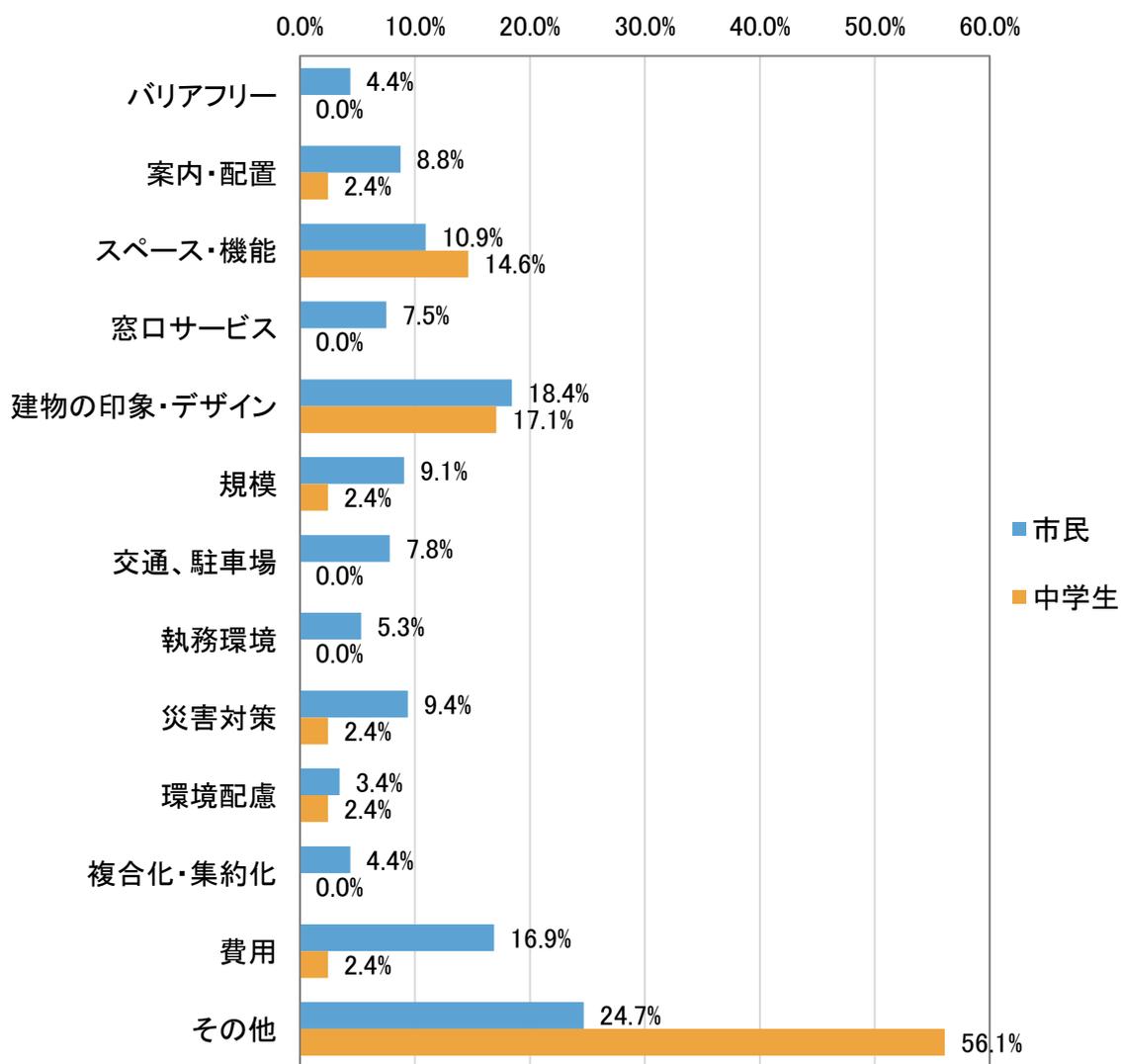


図 2-11 新庁舎整備への意見（市民：n=320、中学生：n=33、複数回答）

(3) 現在の市庁舎の利用状況

①-1 現在の市庁舎の利用頻度

<市民アンケート>

- ・直近1年間の利用頻度は、「数か月に1回程度」が46.0%と最も高く、次いで「年に1回程度」(25.8%)、「月に1回程度」(11.9%)の順となっており、合わせて全体の8割を超える結果となっています。

<中学生アンケート>

- ・直近1年間の利用頻度は、「数年に1回程度」が38.6%と最も高く、次いで「訪れたことがない」(25.8%)、「年に1回程度」(22.5%)の順となっています。

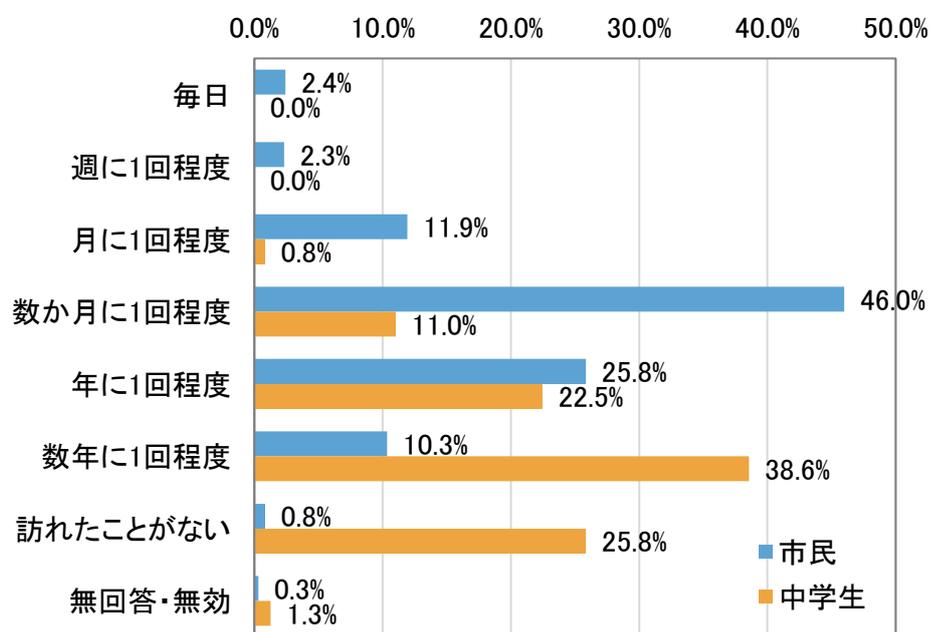


図 2-12 利用頻度 (直近1年間) (市民 : n=948、中学生 : n = 236、単数回答)

①-2 ①で“訪れたことがない”と回答された理由（複数回答）

<市民アンケート>

- ・「用件がなかった」が75.0%と最も高く、次いで「身近な公共施設で間に合った」、「コンビニエンスストアで間に合った」が12.5%となっています。

<中学生アンケート>

- ・「用件がなかった」が59.0%と最も高く、次いで「身近な公共施設で間に合った」が6.6%となっています。ただし、無回答が31.1%あります。

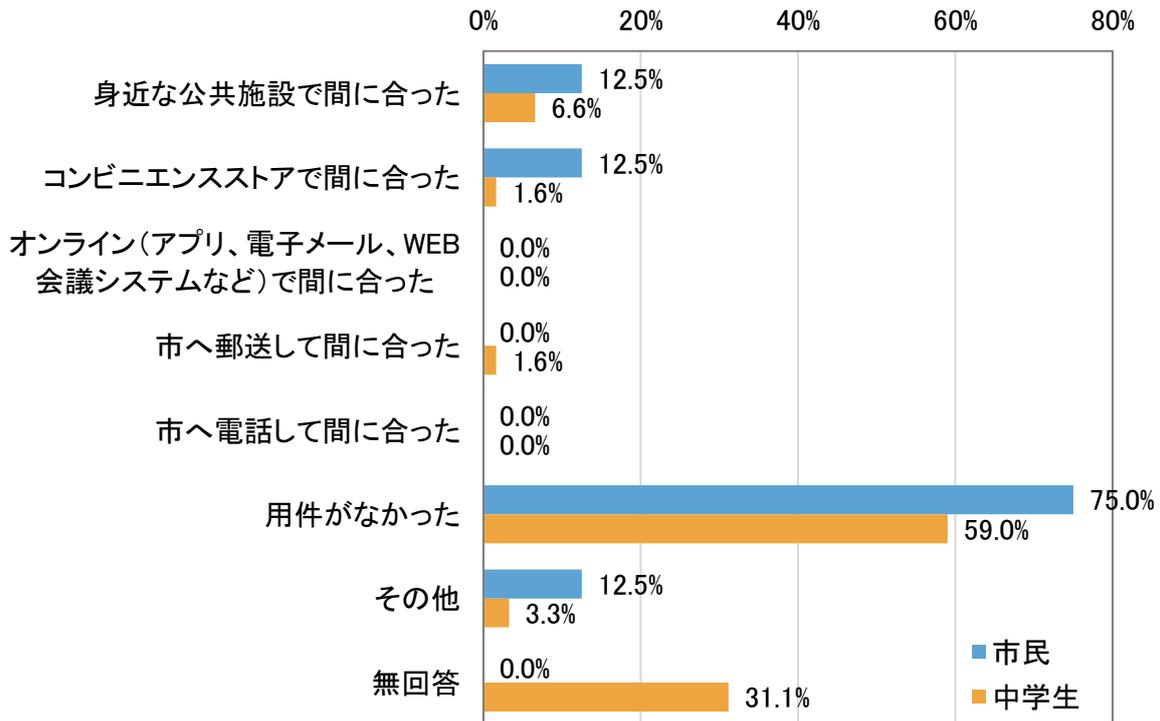


図 2-13 “訪れたことがない”と回答された理由（市民：n=8、中学生：n=61、複数回答）

② 交通手段

<市民アンケート>

- ・「自家用車(送迎含む)」が95.7%と最も高く、次いで「徒歩」(6.8%)、「自転車」(6.5%)、の順となっています。

<中学生アンケート>

- ・「自家用車(送迎含む)」が84.9%と最も高く、次いで「徒歩」(22.7%)、「自転車」(20.9%)、の順となっています。

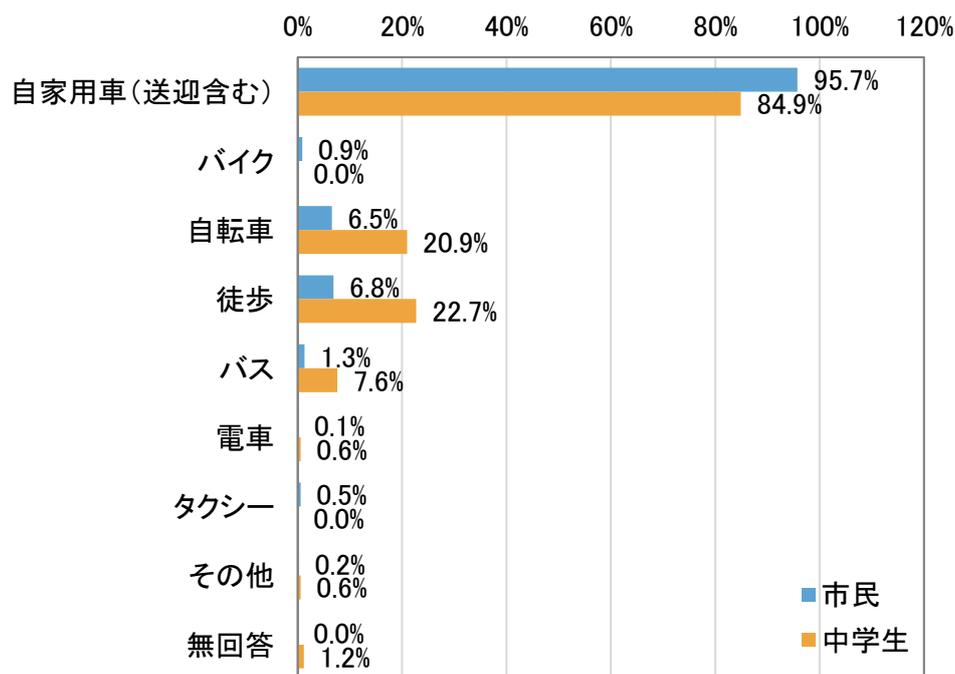


図 2-14 交通手段 (市民 : n=937、中学生 : n=172、複数回答)

③ 主な利用目的

<市民アンケート>

- ・ 「行政手続き・証明書取得等」が92.8%と最も高く、次いで「仕事」(13.3%)、「相談・質問等」(10.1%)の順となっています。

<中学生アンケート>

- ・ 「行政手続き・証明書取得等」が65.7%と最も高く、次いで「相談・質問等」(8.7%)、となっています。
- ・ その他の意見としては、「親の付き添い」や「市議会傍聴」の回答が複数ありました。

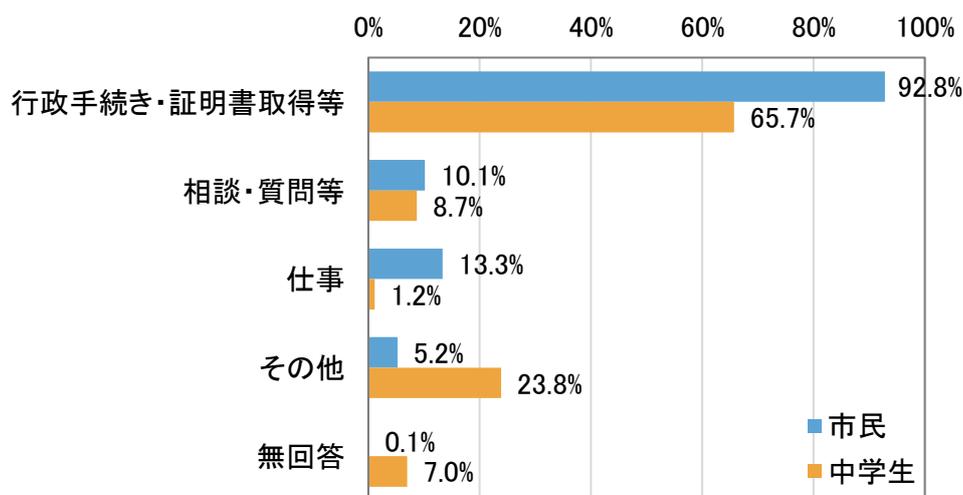


図 2-15 利用目的 (市民 : n=937、中学生 : n=172、複数回答)

■年代別にみる主な利用目的

- ・年代に関わらず、「行政手続き・証明書取得等」が最も高くなっています。
- ・「70～79歳」は他の年代より、「相談・質問等」が高くなっています。

表 2-14 年代別にみる主な利用目的

年代	回答者数	行政手続き・証明書取得等	相談・質問等	仕事	その他
中学生	172	65.7%	8.7%	1.2%	23.8%
～19歳	8	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%
20～29歳	67	94.0%	4.5%	11.9%	3.0%
30～39歳	184	92.9%	9.2%	7.6%	4.3%
40～49歳	245	92.2%	5.3%	16.3%	6.9%
50～59歳	239	93.7%	9.2%	15.1%	4.6%
60～69歳	133	94.0%	18.8%	14.3%	5.3%
70～79歳	50	90.0%	26.0%	14.0%	8.0%
80歳～	7	100.0%	0.0%	14.3%	0.0%

■利用頻度別にみる主な利用目的

- ・利用頻度が高いほど、「仕事」が高い傾向にあります。
- ・「週に1回程度」は他の年代より、「相談・質問等」が高くなっています。

表 2-15 利用頻度別にみる主な利用目的

利用頻度	回答者数	行政手続き・証明書取得等	相談・質問等	仕事	その他
毎日	23	13.0%	4.3%	100.0%	0.0%
週に1回程度	22	68.2%	31.8%	63.6%	0.0%
月に1回程度	113	87.6%	22.1%	32.7%	8.0%
数か月に1回程度	436	97.0%	11.9%	8.7%	4.8%
年に1回程度	245	96.7%	3.3%	3.3%	5.7%
数年に1回程度	98	94.9%	2.0%	5.1%	5.1%
中学生	172	65.7%	8.7%	1.2%	23.8%

④ 来庁用件

<市民アンケート>

- ・「住民登録、戸籍、住民票、印鑑登録、マイナンバーに関すること」が 84.8%と最も高く、次いで「税金に関すること」が 20.3%、「国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金に関すること」及び「子育て（保育園・幼稚園、児童館・放課後児童クラブ、各種手当・医療費助成等）に関すること」がともに 17.7%となっています。

<中学生アンケート>

- ・「住民登録、戸籍、住民票、印鑑登録、マイナンバーに関すること」が 75.6%と最も高く、次いで「議会（議員）に関すること」（26.2%）、「教育（小・中学校、特別支援学校、教育相談等）に関すること」（7.6%）の順となっています。

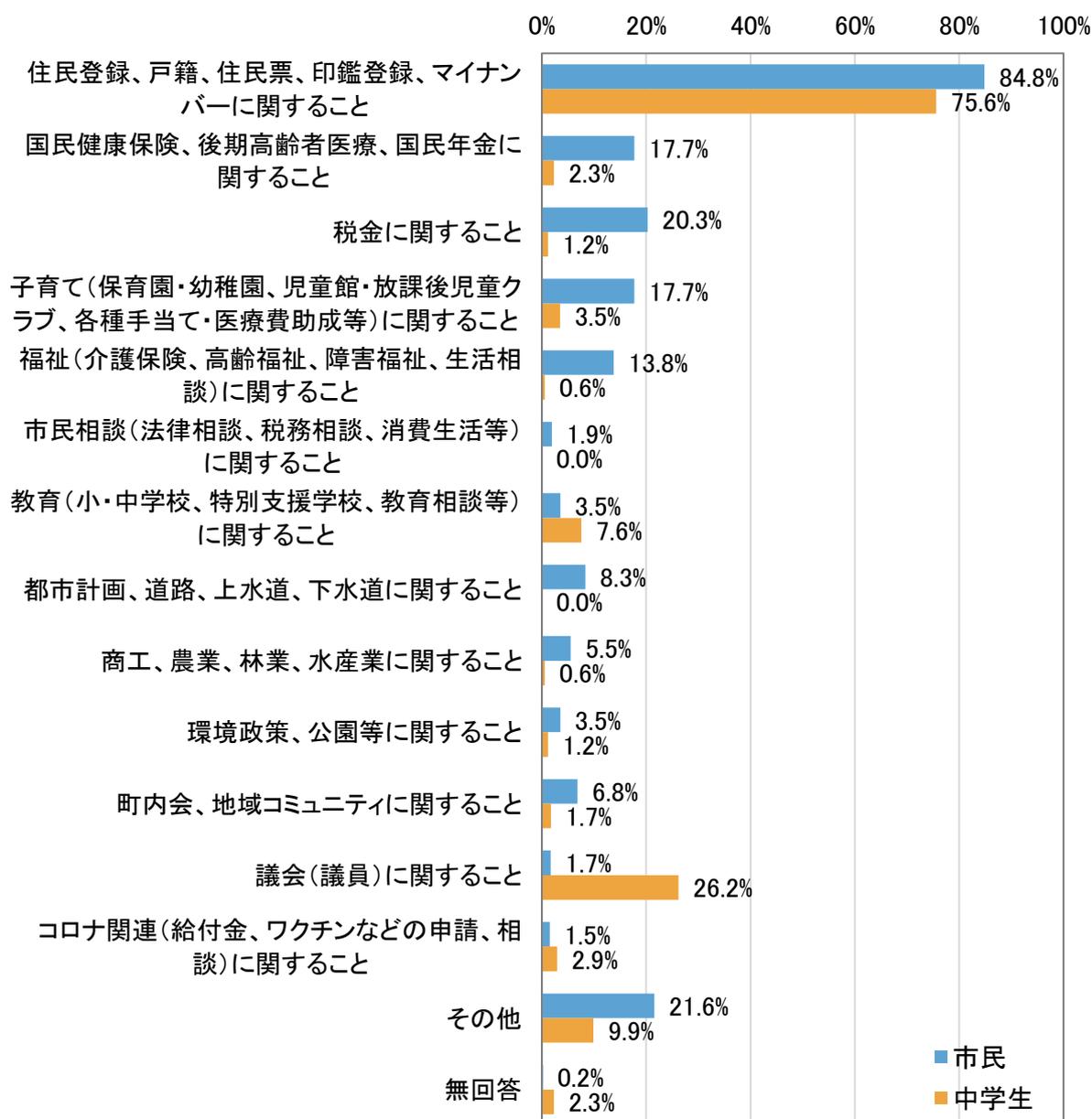


図 2-16 来庁用件（市民：n=937、中学生：n=172、複数回答）

■性別にみる来庁用件

<市民アンケート>

- ・性別に関わらず、「住民登録、戸籍、住民票、印鑑登録、マイナンバーに関すること」が高くなっています。
- ・女性は男性より、「子育て（保育園・幼稚園、児童館・放課後児童クラブ、各種手当て・医療費助成等）に関すること」が12.8ポイント高くなっています。

<中学生アンケート>

- ・性別に関わらず、「住民登録、戸籍、住民票、印鑑登録、マイナンバーに関すること」が高くなっています。

表 2-16 性別にみる来庁用件

性別		回答者数	住民登録、戸籍、住民票、印鑑登録、マイナンバーに関すること	国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金に関すること	税金に関すること	子育て（保育園・幼稚園、児童館・放課後児童クラブ、各種手当て・医療費助成等）に関すること	福祉（介護保険、高齢福祉、障害福祉、生活相談）に関すること	市民相談（法律相談、税務相談、消費生活等）に関すること	教育（小・中学校、特別支援学校、教育相談等）に関すること
市民	男性	436	81.9%	20.0%	23.9%	10.8%	13.3%	2.3%	3.4%
	女性	466	87.3%	16.1%	16.5%	23.6%	13.9%	1.3%	3.0%
	回答しない	28	92.9%	10.7%	25.0%	32.1%	21.4%	7.1%	10.7%
中学生	男性	94	70.2%	3.2%	1.1%	2.1%	0.0%	0.0%	7.4%
	女性	74	81.1%	1.4%	1.4%	5.4%	1.4%	0.0%	8.1%
	回答しない	3	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

性別		回答者数	都市計画、道路、上水道、下水道に関する事 こと	商工、農業、林業、水産業に関する事 こと	環境政策、公園等に関する事 こと	町内会、地域コミュニティに関する事 こと	議会（議員）に関する事 こと	コロナ関連（給付金、ワクチンなどの申請、相談）に 関 すること	その他
市民	男性	436	12.2%	8.9%	5.5%	11.0%	1.6%	1.1%	14.9%
	女性	466	4.7%	2.4%	1.5%	2.8%	1.7%	1.3%	27.7%
	回答しない	28	7.1%	3.6%	7.1%	10.7%	3.6%	10.7%	25.0%
中学生	男性	94	0.0%	1.1%	1.1%	1.1%	23.4%	1.1%	12.8%
	女性	74	0.0%	0.0%	1.4%	2.7%	29.7%	5.4%	6.8%
	回答しない	3	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%

■年代別にみる来庁用件

- ・全ての年代で、「住民登録、戸籍、住民票、印鑑登録、マイナンバーに関すること」が最も高くなっています。

表 2-17 年代別にみる来庁用件

年代	回答者数	住民登録、戸籍、住民票、印鑑登録、マイナンバーに関すること	国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金に関すること	税金に関すること	子育て（保育園・幼稚園、児童館・放課後児童クラブ、各種手当・医療費助成等）に関すること	福祉（介護保険、高齢福祉、障害福祉、生活相談）に関すること	市民相談（法律相談、税務相談、消費生活等）に関すること	教育（小・中学校、特別支援学校、教育相談等）に関すること
中学生	172	75.6%	2.3%	1.2%	3.5%	0.6%	0.0%	7.6%
～19歳	8	87.5%	25.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	25.0%
20～29歳	67	89.6%	11.9%	6.0%	13.4%	1.5%	1.5%	1.5%
30～39歳	184	85.9%	10.9%	13.0%	39.7%	9.2%	0.0%	3.3%
40～49歳	245	83.7%	14.7%	14.3%	26.5%	11.4%	1.6%	4.5%
50～59歳	239	87.4%	14.6%	22.2%	5.9%	16.3%	1.3%	2.9%
60～69歳	133	82.0%	30.1%	39.8%	1.5%	23.3%	3.0%	1.5%
70～79歳	50	76.0%	46.0%	36.0%	0.0%	22.0%	8.0%	4.0%
80歳～	7	100.0%	28.6%	28.6%	28.6%	28.6%	28.6%	14.3%

年代	回答者数	都市計画、道路、上水道、下水道に関する事	商工、農業、林業、水産業に関する事	環境政策、公園等に関する事	町内会、地域コミュニティに関する事	議会（議員）に関する事	コロナ関連（給付金、ワクチンなどの申請、相談）に関する事	その他
中学生	172	0.0%	0.6%	1.2%	1.7%	26.2%	2.9%	9.9%
～19歳	8	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	12.5%
20～29歳	67	1.5%	3.0%	1.5%	0.0%	3.0%	0.0%	17.9%
30～39歳	184	7.6%	1.6%	0.0%	0.5%	1.6%	1.1%	41.3%
40～49歳	245	6.1%	4.9%	3.7%	4.9%	2.0%	2.9%	29.8%
50～59歳	239	7.9%	5.0%	2.5%	5.9%	0.8%	0.8%	11.7%
60～69歳	133	9.8%	10.5%	5.3%	14.3%	0.8%	0.8%	6.0%
70～79歳	50	28.0%	16.0%	18.0%	32.0%	2.0%	2.0%	6.0%
80歳～	7	14.3%	14.3%	14.3%	28.6%	14.3%	14.3%	14.3%

■利用頻度別にみる来庁用件

- ・利用頻度に関わらず、「住民登録、戸籍、住民票、印鑑登録、マイナンバーに関すること」が最も高くなっており、利用頻度が低いほど割合が高い傾向にあります。

表 2-18 利用頻度別にみる来庁用件

年代	回答者数	住民登録、戸籍、住民票、印鑑登録、マイナンバーに関すること	国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金に関すること	税金に関すること	子育て（保育園・幼稚園、児童館・放課後児童クラブ、各種手当て・医療費助成等）に関すること	福祉（介護保険、高齢福祉、障害福祉、生活相談）に関すること	市民相談（法律相談、税務相談、消費生活等）に関すること	教育（小・中学校、特別支援学校、教育相談等）に関すること
毎日	23	43.5%	17.4%	21.7%	8.7%	8.7%	4.3%	17.4%
週に1回程度	22	50.0%	22.7%	31.8%	13.6%	36.4%	9.1%	13.6%
月に1回程度	113	74.3%	35.4%	34.5%	16.8%	30.1%	3.5%	8.8%
数か月に1回程度	436	86.9%	18.6%	23.9%	21.3%	14.9%	2.1%	2.5%
年に1回程度	245	89.8%	11.0%	10.6%	15.9%	6.5%	0.4%	1.6%
数年に1回程度	98	91.8%	9.2%	8.2%	10.2%	4.1%	1.0%	1.0%
中学生	172	75.6%	2.3%	1.2%	3.5%	0.6%	0.0%	7.6%

年代	回答者数	都市計画、道路、上水道、下水道に関する事	商工、農業、林業、水産業に関する事	環境政策、公園等に関する事	町内会、地域コミュニティに関する事	議会（議員）に関する事	コロナ関連（給付金、ワクチンなどの申請、相談）に関する事	その他
毎日	23	13.0%	8.7%	8.7%	8.7%	4.3%	4.3%	34.8%
週に1回程度	22	45.5%	27.3%	13.6%	13.6%	9.1%	9.1%	22.7%
月に1回程度	113	16.8%	15.0%	10.6%	20.4%	0.9%	0.9%	16.8%
数か月に1回程度	436	7.8%	5.0%	3.0%	6.9%	1.4%	1.8%	24.1%
年に1回程度	245	3.3%	1.2%	0.8%	2.4%	1.2%	0.4%	20.0%
数年に1回程度	98	4.1%	2.0%	1.0%	0.0%	3.1%	1.0%	16.3%
中学生	172	0.0%	0.6%	1.2%	1.7%	26.2%	2.9%	9.9%

⑤ 滞在時間

<市民アンケート>

- ・「30分未満」が69.6%と最も高く、次いで「30分～1時間未満」(26.1%)の順となっており、合わせて全体の9割を超える結果となっています。

<中学生アンケート>

- ・「30分～1時間未満」が40.1%と最も高く、次いで「30分未満」が39.5%となっています。

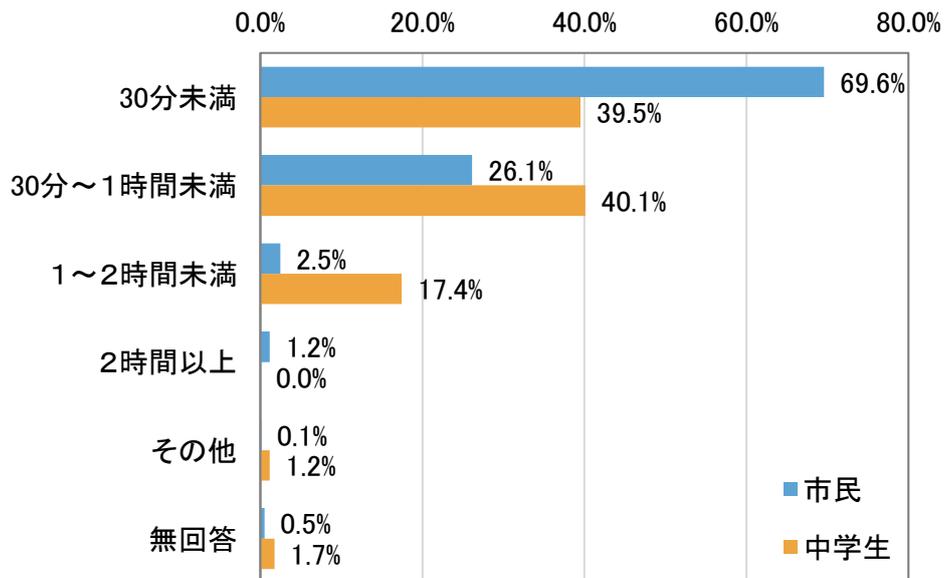


図 2-17 滞在時間 (市民 : n=937、中学生 : n=172、単数回答)

(4) 現在の市庁舎の課題

① 現在の市庁舎の利用時に困ったこと

<市民アンケート>

- ・ 「建物・設備が古い」が 47.8%と最も高く、次いで「照明が暗い、空調機能にムラがある（快適でない）」(36.9%)、「トイレが使いにくい」(32.0%)、「1つの窓口で要件が済まず、何か所も回らなければならない」(30.1%)の順となっています。
- ・ その他の意見として、「待ち時間が分からず長い」や「耐震性能に不安がある」などの意見がありました。

<中学生アンケート>

- ・ 「建物・設備が古い」が 40.7%と最も高く、次いで「売店等が充実していない」(20.3%)、「気軽に休憩できる場所がない」(17.4%)、「トイレが使いにくい」(16.3%)の順となっています。

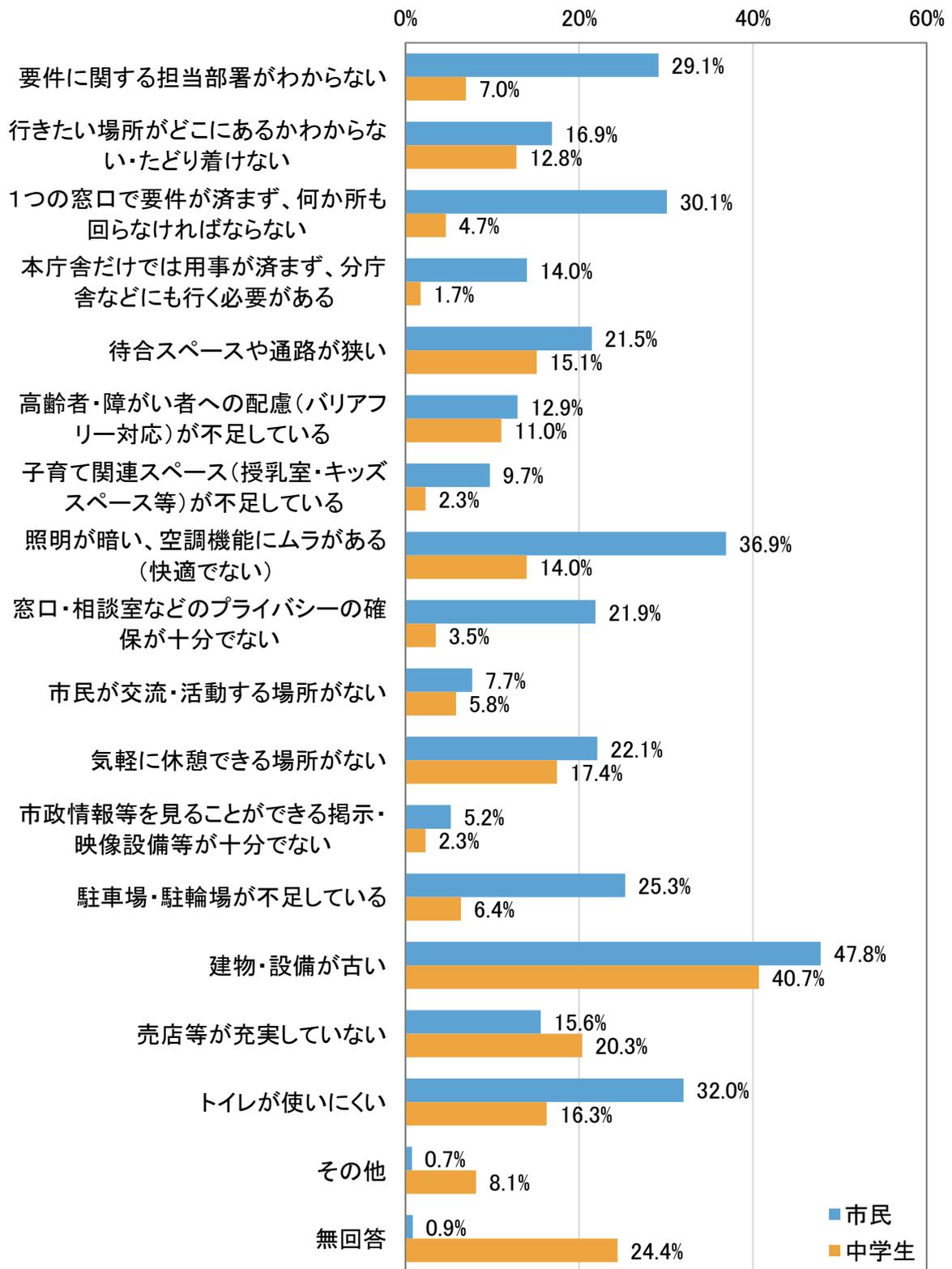


図 2-18 現在の市庁舎の課題 (市民 : n=937、中学生 : n=172、複数回答)

■性別にみる現在の市庁舎の課題

<市民アンケート>

- ・性別に関わらず、「建物・設備が古い」が最も高く、次いで「照明が暗い、空調機能にムラがある（快適でない）」が高くなっています。
- ・女性の方が男性より、「窓口・相談室などのプライバシーの確保が十分でない」が13.5ポイント高く、「トイレが使いにくい」が13.4ポイント高くなっています。

<中学生アンケート>

- ・性別に関わらず、「建物・設備が古い」が最も高くなっています。
- ・女性の方が男性より、「照明が暗い、空調機能にムラがある（快適でない）」が10.7ポイント高くなっています。

表 2-19 性別にみる現在の市庁舎の課題

性別		回答者数	要件に関する担当部署がわからない	行きたい場所がどこにあるかわからない・たどり着けない	1つの窓口で要件が済まず、何か所も回らなければならない	本庁舎だけでは用事が済まず、分庁舎などにも行く必要がある	待合スペースや通路が狭い	高齢者・障がい者への配慮（バリアフリー対応）が不足している	子育て関連スペース（授乳室・キッズスペース等）が不足している	照明が暗い、空調機能にムラがある（快適でない）	窓口・相談室などのプライバシーの確保が十分でない
市民	男性	436	27.3%	14.4%	30.3%	14.9%	22.0%	12.4%	7.6%	33.9%	14.4%
	女性	466	31.1%	19.5%	30.0%	13.3%	21.9%	13.3%	12.0%	39.9%	27.9%
	回答しない	28	32.1%	10.7%	35.7%	14.3%	10.7%	17.9%	7.1%	39.3%	42.9%
中学生	男性	94	9.6%	16.0%	5.3%	3.2%	13.8%	8.5%	3.2%	9.6%	5.3%
	女性	74	2.7%	9.5%	4.1%	0.0%	16.2%	13.5%	1.4%	20.3%	1.4%
	回答しない	3	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%

性別		回答者数	市民が交流・活動する場所がない	気軽に休憩できる場所がない	市政情報等を見ることができるとの掲示・映像設備等が十分でない	駐車場・駐輪場が不足している	建物・設備が古い	売店等が充実していない	トイレが使いにくい	その他
市民	男性	436	9.2%	21.6%	5.7%	29.6%	49.3%	17.4%	25.0%	0.7%
	女性	466	6.7%	23.0%	4.3%	21.7%	47.4%	14.2%	38.4%	0.6%
	回答しない	28	3.6%	17.9%	14.3%	21.4%	39.3%	14.3%	39.3%	0.0%
中学生	男性	94	6.4%	14.9%	3.2%	5.3%	39.4%	25.5%	19.1%	6.4%
	女性	74	5.4%	20.3%	1.4%	8.1%	44.6%	14.9%	13.5%	9.5%
	回答しない	3	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

■年代別にみる現在の市庁舎の課題

- ・多くの年代で「建物・設備が古い」が最も高くなっています。
- ・年代が上であるほど「駐車場・駐輪場が不足している」が高い傾向にあります。

表 2-20 年代別にみる現在の市庁舎の課題

年代	回答者数	要件に関する担当部署がわからない	行きたい場所がどこにあるかわからない・たどり着けない	1つの窓口で要件が済まず、何か所も回らなければならない	本庁舎だけでは用事が済まず、分庁舎などにも行く必要がある	待合スペースや通路が狭い	高齢者・障がい者への配慮（バリアフリー対応）が不足している	子育て関連スペース（授乳室・キッズスペース等）が不足している	照明が暗い、空調機能にムラがある（快適でない）	窓口・相談室などのプライバシーの確保が十分でない
中学生	172	7.0%	12.8%	4.7%	1.7%	15.1%	11.0%	2.3%	14.0%	3.5%
～19歳	8	50.0%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	37.5%	12.5%
20～29歳	67	34.3%	13.4%	25.4%	9.0%	25.4%	7.5%	10.4%	47.8%	20.9%
30～39歳	184	33.2%	21.2%	28.8%	13.0%	26.1%	9.8%	21.2%	45.7%	20.1%
40～49歳	245	33.1%	17.6%	29.0%	14.3%	18.8%	13.1%	9.8%	38.0%	20.4%
50～59歳	239	25.5%	17.2%	27.2%	13.0%	18.0%	12.6%	5.9%	36.0%	23.4%
60～69歳	133	21.8%	14.3%	42.1%	19.5%	24.8%	15.0%	3.0%	27.1%	24.8%
70～79歳	50	28.0%	8.0%	34.0%	18.0%	28.0%	24.0%	4.0%	18.0%	24.0%
80歳～	7	0.0%	14.3%	28.6%	0.0%	0.0%	42.9%	14.3%	28.6%	28.6%

年代	回答者数	市民が交流・活動する場所がない	気軽に休憩できる場所がない	市政情報等を見ることができるといえる掲示・映像設備等が十分でない	駐車場・駐輪場が不足している	建物・設備が古い	売店等が充実していない	トイレが使いにくい	その他
中学生	172	5.8%	17.4%	2.3%	6.4%	40.7%	20.3%	16.3%	8.1%
～19歳	8	12.5%	25.0%	0.0%	0.0%	12.5%	25.0%	0.0%	0.0%
20～29歳	67	9.0%	31.3%	4.5%	16.4%	55.2%	19.4%	26.9%	3.0%
30～39歳	184	7.6%	20.7%	6.0%	24.5%	49.5%	16.3%	29.3%	0.0%
40～49歳	245	8.6%	22.4%	5.3%	24.5%	47.8%	13.9%	30.6%	0.4%
50～59歳	239	7.5%	18.8%	3.3%	25.5%	50.6%	15.1%	34.7%	0.8%
60～69歳	133	6.0%	18.8%	5.3%	30.8%	39.8%	15.0%	38.3%	1.5%
70～79歳	50	8.0%	34.0%	10.0%	34.0%	50.0%	18.0%	30.0%	0.0%
80歳～	7	0.0%	42.9%	28.6%	14.3%	28.6%	28.6%	42.9%	0.0%

■利用頻度別にみる現在の市庁舎の課題

- ・利用頻度が高いほど、「気軽に休憩できる場所がない」が高くなっており、「待合スペースや通路が狭い」、「売店等が充実していない」も同様の傾向がみられます。
- ・「毎日」は、他の利用頻度と比較して、「照明が暗い、空調機能にムラがある（快適でない）」、「駐車場・駐輪場が不足している」、「建物・設備が古い」、「トイレが使いにくい」が高くなっています。

表 2-21 利用頻度別にみる現在の市庁舎の課題

利用頻度	回答者数	要件に関する担当部署がわからない	行きたい場所がどこにあるかわからない・たどり着けない	1つの窓口で要件が済まず、何か所も回らなければならない	本庁舎だけでは用事が済まず、分庁舎などにも行く必要がある	待合スペースや通路が狭い	高齢者・障がい者への配慮（バリアフリー対応）が不足している	子育て関連スペース（授乳室・キッズスペース等）が不足している	照明が暗い、空調機能にムラがある（快適でない）	窓口・相談室などのプライバシーの確保が十分でない
毎日	23	13.0%	4.3%	13.0%	43.5%	47.8%	17.4%	13.0%	60.9%	34.8%
週に1回程度	22	22.7%	9.1%	36.4%	27.3%	22.7%	18.2%	4.5%	40.9%	27.3%
月に1回程度	113	29.2%	14.2%	43.4%	26.5%	24.8%	19.5%	6.2%	30.1%	24.8%
数か月に1回程度	436	29.1%	17.0%	31.0%	12.6%	22.2%	12.8%	12.4%	39.4%	20.2%
年に1回程度	245	27.3%	18.4%	24.9%	7.8%	17.6%	10.2%	8.2%	32.2%	24.5%
数年に1回程度	98	38.8%	20.4%	26.5%	11.2%	17.3%	10.2%	6.1%	38.8%	15.3%
中学生	172	7.0%	12.8%	4.7%	1.7%	15.1%	11.0%	2.3%	14.0%	3.5%

利用頻度	回答者数	市民が交流・活動する場所がない	気軽に休憩できる場所がない	市政情報等を見ることができない	駐車場・駐輪場が不足している	建物・設備が古い	売店等が充実していない	トイレが使いにくい	その他
毎日	23	17.4%	52.2%	8.7%	52.2%	69.6%	43.5%	60.9%	0.0%
週に1回程度	22	22.7%	36.4%	0.0%	27.3%	36.4%	22.7%	36.4%	0.0%
月に1回程度	113	9.7%	25.7%	8.8%	33.6%	43.4%	16.8%	41.6%	1.8%
数か月に1回程度	436	7.1%	20.6%	5.0%	21.1%	50.9%	14.2%	33.3%	0.5%
年に1回程度	245	5.7%	20.0%	4.5%	26.9%	44.1%	13.5%	24.5%	0.4%
数年に1回程度	98	7.1%	19.4%	4.1%	23.5%	45.9%	17.3%	26.5%	1.0%
中学生	172	5.8%	17.4%	2.3%	6.4%	40.7%	20.3%	16.3%	8.1%

3. 参考資料

市民アンケートと中学生アンケートの各調査結果について、下記に示す内容を次項以降に整理しました。

- (1) 調査票
- (2) 集計結果一覧
- (3) 集計結果別添【新庁舎の整備に対する意見（自由記載）】

(1) 調査票

新	庁	舎	整	備	に	関	す	る
市	民	ア	ン	ケ	ー	ト		

日頃より市政の推進にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

魚津市役所本庁舎は、竣工から50年以上が経過しており、耐震強度の不足をはじめ、施設の老朽化やバリアフリー、プライバシー保護等への対応の限界、機能性・セキュリティに欠ける執務環境等の様々な課題を抱えていることから、現庁舎及び市役所前公園に新たな庁舎を整備することになりました。

市では令和5年3月に決定した「市民の安心・安全を支え、人と環境にやさしく、魚津市への誇りと愛着を育む、新しい時代の庁舎」の基本理念に基づき、様々な役割を果たしていく庁舎となるよう新庁舎の目指すべき姿について、市民の皆さんから幅広い意見をお聴きしたいと考えております。

本アンケートは、現庁舎の利用状況や新庁舎に関する市民の皆様のご意見を把握し、基本構想等に反映することを目的に実施するものですので、本アンケートの趣旨をご理解いただき、率直なご意見をお寄せくださいますようお願いいたします。

なお、ご回答いただいた内容については、統計的に処理した上で公表いたしますので、個人が特定されることはありません。

令和5年9月

魚津市長 村橋 晃

(問合せ先) 魚津市 財政課 新庁舎整備室 TEL 0765-23-1088
--

<ご記入にあたって>

- * 調査は無記名であり、個人が特定されることはありません。
- * この調査は魚津市在住の方を対象としています。
- * 回答は統計的に処理しますので、ご本人の考えをご記入ください。
- * 記入した調査票は、令和5年10月1日(日)までにお近くの回収箱へ入れてください。
- * Webでも回答できます。
魚津市のホームページからアンケートフォームへアクセスできます。

QRコード：
魚津市民アンケート



1) あなた自身について（該当するものに○をつけてください）

お住いの地区	1. 大町	2. 村木	3. 下中島
	4. 上中島	5. 松倉	6. 上野方
	7. 本江	8. 片貝	9. 加積
	10. 道下	11. 経田	12. 天神
	13. 西布施	14. 分からない	
性別	1. 男性	2. 女性	3. 回答しない
年齢	1. 19 歳以下	2. 20～29 歳	3. 30～39 歳
	4. 40～49 歳	5. 50～59 歳	6. 60～69 歳
	7. 70～79 歳	8. 80 歳以上	
職業	1. 自営業・経営者	2. 会社員	3. 公務員・団体職員
	4. パート・アルバイト	5. 家事従事者	6. 大学生・大学院生 ・専門学校生・短大生
	7. 高校生	8. 中学生	9. 無職
	10. その他（ ）		

2) 新庁舎について（該当するものに○をつけてください）

問1 市民サービスについて、何が重要だと思いますか。（該当するものすべてに○）

1. 手続きや相談を一つの窓口で行うことができること
2. プライバシーが守られた環境で相談ができること
3. 窓口で待たない（順番待ちがわかる、予約制等）で申請や相談ができること
4. 書類や現金を持たなくても申請や支払いができること
5. 市政や地域の情報等を得られること
6. 市民が交流したり、活動したりできること
7. その他 （)

問2 行政手続等について、新庁舎ではどのような方法で行えることを期待しますか。（該当するものすべてに○）

1. 対面で手続きしたい
2. コンビニエンスストアで手続きしたい
3. オンライン（アプリ、電子メール、WEB会議システムなど）で手続きしたい
4. 市への郵送で手続きしたい
5. 市への電話で手続きしたい
6. その他 （)

問3 新庁舎の機能について、何が重要だと思いますか。（該当するもの3つまでに○）

1. ロビーや待合室などのスペースが十分に確保されている庁舎
2. 相談者のプライバシーが確保されている庁舎
3. 窓口が統合・簡略化され、部署等が分かり易く配置された庁舎
4. 開放感のある明るい庁舎
5. 市民協働・交流の拠点となる市民に開かれた庁舎
6. 地域の伝統・文化を継承する庁舎
7. デジタル化（申請のオンライン化等）に対応する庁舎
8. 高いセキュリティが確保された庁舎
9. バリアフリー・ユニバーサルデザインに対応する庁舎
10. 災害時の防災拠点となる庁舎
11. 市民に愛されるシンボルとなるようなデザイン性のある庁舎
12. 地域活性化へ寄与する庁舎
13. 省エネや緑化など環境に配慮した庁舎
14. 周辺の建物や公園と調和する庁舎
15. 人口減少・デジタル化を見据えたコンパクトな庁舎
16. その他（）

問 4	新庁舎にあれば利用したいスペースや機能があればお答えください。 (該当するものすべてに○)
-----	--

1. 市民や団体等が展示会やサークル活動に利用可能な会議室や交流スペース
2. 自由に仕事や学習ができるスペース
3. キッズコーナーなどの子どもが遊べるスペースギャラリーなど、多目的に利用できる屋内スペース
4. イベント開催や防災広場として利用できる多目的空間
5. 市民の憩いの場となるような飲食店（レストラン、食堂、カフェ等）
6. 売店（コンビニ等）
7. 金融機関の ATM
8. 十分な駐車場・駐輪場
9. 行政サービスを利用するうえで必要最小限の機能でよい
10. その他 ()

問 5	新庁舎の整備に対する意見をお聴かせください。
-----	------------------------

問5 どのような用件で来庁しましたか。(該当するものすべてに○)

1. 住民登録、戸籍、住民票、印鑑登録、マイナンバーに関する事
2. 国民健康保険・後期高齢者医療・国民年金に関する事
3. 税金に関する事
4. 子育て(保育園・幼稚園、児童館・放課後児童クラブ、各種手当・医療費助成等)に関する事
5. 福祉(介護保険・高齢福祉・障害福祉・生活相談)に関する事
6. 市民相談(法律相談、税務相談、消費生活等)に関する事
7. 教育(小・中学校、特別支援学校、教育相談等)に関する事
8. 都市計画・道路・上水道・下水道に関する事
9. 商工、農業、林業、水産業に関する事
10. 環境政策・公園等に関する事
11. 町内会、地域コミュニティに関する事
12. 議会(議員)に関する事
13. コロナ関連(給付金、ワクチンなどの申請、相談)に関する事
14. その他 ()

問6 来庁1回当たりの滞在時間をお答えください。

1. 30分未満
2. 30分～1時間未満
3. 1～2時間未満
4. 2時間以上
5. その他 ()

問 7	現在の市庁舎の利用にあたって、困ったことはありましたか。 (該当するものすべてに○)
-----	---

1. 要件に関する担当部署がわからない
2. 行きたい場所がどこにあるかわからない・たどり着けない
3. 1つの窓口で要件が済まず、何か所も回らなければならない
4. 本庁舎だけでは用事が済まず、分庁舎などにも行く必要がある
5. 待合スペースや通路が狭い
6. 高齢者・障がい者への配慮（バリアフリー対応）が不足している
7. 子育て関連スペース（授乳室・キッズスペース等）が不足している
8. 照明が暗い、空調機能にムラがある（快適でない）
9. 窓口・相談室などのプライバシーの確保が十分でない
10. 市民が交流・活動する場所がない
11. 気軽に休憩できる場所がない
12. 市政情報等を見ることができる掲示・映像設備等が十分でない
13. 駐車場・駐輪場が不足している
14. 建物・設備が古い
15. 売店等が充実していない
16. トイレが使いにくい
17. その他 ()

* 以上でアンケートは終了です *

ご協力ありがとうございました。集計結果は、市ホームページと広報うおづでお知らせします。

(2) 集計結果一覧

<市民アンケート>

1)あなた自身について(該当するものに○をつけてください)

お住いの地域

設問	回答者数	割合
大町	40	4.2%
村木	65	6.9%
下中島	79	8.3%
上中島	17	1.8%
松倉	15	1.6%
上野方	37	3.9%
本江	174	18.4%
片貝	15	1.6%
加積	169	17.8%
道下	138	14.6%
経田	76	8.0%
天神	46	4.9%
西布施	32	3.4%
分からない、その他	41	4.3%
無回答、無効	4	0.4%
回答者数【単数回答】	948	100.0%

性別

設問	回答者数	割合
男性	439	46.3%
女性	471	49.7%
回答しない	29	3.1%
無回答、無効	9	0.9%
回答者数【単数回答】	948	100.0%

年齢

設問	回答者数	割合
19歳以下	8	0.8%
20 - 29歳	69	7.3%
30 - 39歳	186	19.6%
40 - 49歳	246	25.9%
50 - 59歳	242	25.5%
60 - 69歳	134	14.1%
70 - 79歳	51	5.4%
80歳以上	7	0.7%
無回答、無効	5	0.5%
回答者数【単数回答】	948	100.0%

職業

設問	回答者数	割合
自営業・経営者	89	9.4%
会社員	411	43.4%
公務員・団体職員	187	19.7%
パート・アルバイト	111	11.7%
家事従事者	22	2.3%
大学生・大学院生・専門学校生・短大生	12	1.3%
高校生	3	0.3%
中学生	2	0.2%
無職	81	8.5%
その他	22	2.3%
無回答、無効	8	0.8%
回答者数【単数回答】	948	100.0%

2)新庁舎について(該当するものに○をつけてください)

問1:市民サービスについて、何が重要だと思えますか。(該当するものすべてに○)

設問	回答者数	割合
手続きや相談を一つの窓口で行うことができること	606	63.9%
プライバシーが守られた環境で相談ができること	492	51.9%
窓口で待たない(順番待ちがわかる、予約制等)で申請や相談ができること	642	67.7%
書類や現金を持たなくても申請や支払いができること	433	45.7%
市政や地域の情報等を得られること	332	35.0%
市民が交流したり、活動したりできること	237	25.0%
その他	61	6.4%
無回答	0	0.0%
合計	2,803	-
回答者数【単数回答】	948	-

問2:行政手続等について、新庁舎ではどのような方法で行えることを期待しますか。(該当するものすべてに○)

設問	回答者数	割合
対面で手続きしたい	519	54.7%
コンビニエンスストアで手続きしたい	365	38.5%
オンライン(アプリ、電子メール、WEB 会議システムなど)で手続きしたい	748	78.9%
市への郵送で手続きしたい	92	9.7%
市への電話で手続きしたい	93	9.8%
その他	20	2.1%
無回答	1	0.1%
合計	1,838	-
回答者数【単数回答】	948	-

問3:新庁舎の機能について、何が重要だと思いますか。(該当するもの3つまでに○)

設問	回答者数	割合
ロビーや待合室などのスペースが十分に確保されている庁舎	192	20.3%
相談者のプライバシーが確保されている庁舎	243	25.6%
窓口が統合・簡略化され、部署等が分かり易く配置された庁舎	536	56.5%
開放感のある明るい庁舎	222	23.4%
市民協働・交流の拠点となる市民に開かれた庁舎	80	8.4%
地域の伝統・文化を継承する庁舎	30	3.2%
デジタル化(申請のオンライン化等)に対応する庁舎	359	37.9%
高いセキュリティが確保された庁舎	114	12.0%
バリアフリー・ユニバーサルデザインに対応する庁舎	126	13.3%
災害時の防災拠点となる庁舎	277	29.2%
市民に愛されるシンボルとなるようなデザイン性のある庁舎	70	7.4%
地域活性化へ寄与する庁舎	43	4.5%
省エネや緑化など環境に配慮した庁舎	94	9.9%
周辺の建物や公園と調和する庁舎	50	5.3%
人口減少・デジタル化を見据えたコンパクトな庁舎	185	19.5%
その他	28	3.0%
無回答、無効	17	1.8%
合計	2,666	-
回答者数【単数回答】	948	-

問4:新庁舎にあれば利用したいスペースや機能があればお答えください。(該当するものすべてに○)

設問	回答者数	割合
市民や団体等が展示会やサークル活動に利用可能な会議室や交流スペース	172	18.1%
自由に仕事や学習ができるスペース	200	21.1%
キッズコーナーなどの子どもが遊べるスペースギャラリーなど、多目的に利用できる屋内スペース	194	20.5%
イベント開催や防災広場として利用できる多目的空間	282	29.7%
市民の憩いの場となるような飲食店(レストラン、食堂、カフェ等)	405	42.7%
売店(コンビニ等)	260	27.4%
金融機関の ATM	364	38.4%
十分な駐車場・駐輪場	607	64.0%
行政サービスを利用するうえで必要最小限の機能でよい	250	26.4%
その他	34	3.6%
無回答	1	0.1%
合計	2,769	-
回答者数【単数回答】	948	-

問5:新庁舎の整備に対する意見をお聴かせください。

回答者数	206
------	-----

3)現在の市庁舎について(該当するものに○をつけてください)

問1:直近1年間の現在の市庁舎の利用頻度をお答えください。(該当するもの1つに○)

設問	回答者数	割合
毎日	23	2.4%
週に1回程度	22	2.3%
月に1回程度	113	11.9%
数か月に1回程度	436	46.0%
年に1回程度	245	25.8%
数年に1回程度	98	10.3%
訪れたことがない	8	0.8%
無回答・無効	3	0.3%
回答者数【単数回答】	948	100.0%

問2:問1で“訪れたことがない”と回答された理由をお答えいただき、本アンケートは終了となります。

設問	回答者数	割合
身近な公共施設で間に合った	1	12.5%
コンビニエンスストアで間に合った	1	12.5%
オンライン(アプリ、電子メール、WEB 会議システムなど)で間に合った	0	0.0%
市へ郵送して間に合った	0	0.0%
市へ電話して間に合った	0	0.0%
用件がなかった	6	75.0%
その他	1	12.5%
無回答	0	0.0%
合計	8	-
回答者数【単数回答】	8	-

問3:現在の市庁舎への交通手段をお答えください。(該当するものすべてに○)

設問	回答者数	割合
自家用車(送迎含む)	897	95.7%
バイク	8	0.9%
自転車	61	6.5%
徒歩	64	6.8%
バス	12	1.3%
電車	1	0.1%
タクシー	5	0.5%
その他	2	0.2%
無回答	0	0.0%
合計	1,050	-
回答者数【単数回答】	937	-

問4:現在の市庁舎(本庁舎)の主な利用目的をお答えください。(該当するものすべてに○)

設問	回答者数	割合
行政手続き・証明書取得等	870	92.8%
相談・質問等	95	10.1%
仕事	125	13.3%
その他	49	5.2%
無回答	1	0.1%
合計	1,140	-
回答者数【単数回答】	937	-

問5:どのような用件で来庁しましたか。(該当するものすべてに○)

設問	回答者数	割合
住民登録、戸籍、住民票、印鑑登録、マイナンバーに関すること	795	84.8%
国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金に関すること	166	17.7%
税金に関すること	190	20.3%
子育て(保育園・幼稚園、児童館・放課後児童クラブ、各種手当・医療費助成等)に関すること	166	17.7%
福祉(介護保険、高齢福祉、障害福祉、生活相談)に関すること	129	13.8%
市民相談(法律相談、税務相談、消費生活等)に関すること	18	1.9%
教育(小・中学校、特別支援学校、教育相談等)に関すること	33	3.5%
都市計画、道路、上水道、下水道に関すること	78	8.3%
商工、農業、林業、水産業に関すること	52	5.5%
環境政策、公園等に関すること	33	3.5%
町内会、地域コミュニティに関すること	64	6.8%
議会(議員)に関すること	16	1.7%
コロナ関連(給付金、ワクチンなどの申請、相談)に関すること	14	1.5%
その他	202	21.6%
無回答	2	0.2%
合計	1,958	-
回答者数【単数回答】	937	-

問6:来庁1回当たりの滞在時間をお答えください。

設問	回答者数	割合
30分未満	652	69.6%
30分～1時間未満	245	26.1%
1～2時間未満	23	2.5%
2時間以上	11	1.2%
その他	1	0.1%
無回答	5	0.5%
回答者数【単数回答】	937	100.0%

問7:現在の市庁舎の利用にあたって、困ったことはありませんか。(該当するものすべてに○)

設問	回答者数	割合
要件に関する担当部署がわからない	273	29.1%
行きたい場所がどこにあるかわからない・たどり着けない	158	16.9%
1つの窓口で要件が済まず、何か所も回らなければならない	282	30.1%
本庁舎だけでは用事が済まず、分庁舎などにも行く必要がある	131	14.0%
待合スペースや通路が狭い	201	21.5%
高齢者・障がい者への配慮(バリアフリー対応)が不足している	121	12.9%
子育て関連スペース(授乳室・キッズスペース等)が不足している	91	9.7%
照明が暗い、空調機能にムラがある(快適でない)	346	36.9%
窓口・相談室などのプライバシーの確保が十分でない	205	21.9%
市民が交流・活動する場所がない	72	7.7%
気軽に休憩できる場所がない	207	22.1%
市政情報等を見ることができる掲示・映像設備等が十分でない	49	5.2%
駐車場・駐輪場が不足している	237	25.3%
建物・設備が古い	448	47.8%
売店等が充実していない	146	15.6%
トイレが使いにくい	300	32.0%
その他	7	0.7%
無回答	8	0.9%
合計	3,282	-
回答者数【単数回答】	937	-

<中学生アンケート>

1)あなた自身について(該当するものに○をつけてください)

お住いの地域

設問	回答者数	割合
大町	6	2.5%
村木	16	6.8%
下中島	17	7.2%
上中島	6	2.5%
松倉	7	3.0%
上野方	13	5.5%
本江	68	28.8%
片貝	6	2.5%
加積	20	8.5%
道下	25	10.6%
経田	14	5.9%
天神	8	3.4%
西布施	6	2.5%
分からない、その他	13	5.5%
無回答、無効	11	4.7%
回答者数【単数回答】	236	100.0%

性別

設問	回答者数	割合
男性	125	53.0%
女性	106	44.9%
回答しない	3	1.3%
無回答、無効	2	0.8%
回答者数【単数回答】	236	100.0%

2)新庁舎について(該当するものに○をつけてください)

問1:市民サービスについて、何が重要だと思えますか。(該当するものすべてに○)

設問	回答者数	割合
手続きや相談を一つの窓口で行うことができること	78	33.1%
プライバシーが守られた環境で相談ができること	173	73.3%
窓口で待たない(順番待ちがわかる、予約制等)で申請や相談ができること	100	42.4%
書類や現金を持たなくても申請や支払いができること	62	26.3%
市政や地域の情報等を得られること	93	39.4%
市民が交流したり、活動したりできること	76	32.2%
その他	1	0.4%
無回答	1	0.4%
合計	584	-
回答者数【単数回答】	236	-

問2:行政手続等について、新庁舎ではどのような方法で行えることを期待しますか。(該当するものすべてに○)

設問	回答者数	割合
対面で手続きしたい	97	41.1%
コンビニエンスストアで手続きしたい	97	41.1%
オンライン(アプリ、電子メール、WEB 会議システムなど)で手続きしたい	161	68.2%
市への郵送で手続きしたい	27	11.4%
市への電話で手続きしたい	44	18.6%
その他	0	0.0%
無回答	4	1.7%
合計	430	-
回答者数【単数回答】	236	-

問3:新庁舎の機能について、何が重要だと思いますか。(該当するもの3つまでに○)

設問	回答者数	割合
ロビーや待合室などのスペースが十分に確保されている庁舎	47	19.9%
相談者のプライバシーが確保されている庁舎	92	39.0%
窓口が統合・簡略化され、部署等が分かり易く配置された庁舎	55	23.3%
開放感のある明るい庁舎	57	24.2%
市民協働・交流の拠点となる市民に開かれた庁舎	6	2.5%
地域の伝統・文化を継承する庁舎	11	4.7%
デジタル化(申請のオンライン化等)に対応する庁舎	61	25.8%
高いセキュリティが確保された庁舎	45	19.1%
バリアフリー・ユニバーサルデザインに対応する庁舎	50	21.2%
災害時の防災拠点となる庁舎	69	29.2%
市民に愛されるシンボルとなるようなデザイン性のある庁舎	41	17.4%
地域活性化へ寄与する庁舎	8	3.4%
省エネや緑化など環境に配慮した庁舎	45	19.1%
周辺の建物や公園と調和する庁舎	13	5.5%
人口減少・デジタル化を見据えたコンパクトな庁舎	10	4.2%
その他	0	0.0%
無回答、無効	21	8.9%
合計	631	-
回答者数【単数回答】	236	-

問4:新庁舎にあれば利用したいスペースや機能があればお答えください。(該当するものすべてに○)

設問	回答者数	割合
市民や団体等が展示会やサークル活動に利用可能な会議室や交流スペース	46	19.5%
自由に仕事や学習ができるスペース	127	53.8%
キッズコーナーなどの子どもが遊べるスペースギャラリーなど、多目的に利用できる屋内スペース	52	22.0%
イベント開催や防災広場として利用できる多目的空間	67	28.4%
市民の憩いの場となるような飲食店(レストラン、食堂、カフェ等)	99	41.9%
売店(コンビニ等)	114	48.3%
金融機関の ATM	44	18.6%
十分な駐車場・駐輪場	80	33.9%
行政サービスを利用するうえで必要最小限の機能でよい	19	8.1%
その他	2	0.8%
無回答	8	3.4%
合計	658	-
回答者数【単数回答】	236	-

問5:新庁舎の整備に対する意見をお聴かせください。

回答者数	33
------	----

3)現在の市庁舎について(該当するものに○をつけてください)

問1:直近1年間の現在の市庁舎の利用頻度をお答えください。(該当するもの1つに○)

設問	回答者数	割合
毎日	0	0.0%
週に1回程度	0	0.0%
月に1回程度	2	0.8%
数か月に1回程度	26	11.0%
年に1回程度	53	22.5%
数年に1回程度	91	38.6%
訪れたことがない	61	25.8%
無回答・無効	3	1.3%
回答者数【単数回答】	236	100.0%

問2:問1で“訪れたことがない”と回答された理由をお答えいただき、本アンケートは終了となります。

設問	回答者数	割合
身近な公共施設で間に合った	4	6.6%
コンビニエンスストアで間に合った	1	1.6%
オンライン(アプリ、電子メール、WEB 会議システムなど)で間に合った	0	0.0%
市へ郵送して間に合った	1	1.6%
市へ電話して間に合った	0	0.0%
用件がなかった	36	59.0%
その他	2	3.3%
無回答	19	31.1%
合計	63	-
回答者数【単数回答】	61	-

問3:現在の市庁舎への交通手段をお答えください。(該当するものすべてに○)

設問	回答者数	割合
自家用車(送迎含む)	146	84.9%
バイク	0	0.0%
自転車	36	20.9%
徒歩	39	22.7%
バス	13	7.6%
電車	1	0.6%
タクシー	0	0.0%
その他	1	0.6%
無回答	2	1.2%
合計	238	-
回答者数【単数回答】	172	-

問4:現在の市庁舎(本庁舎)の主な利用目的をお答えください。(該当するものすべてに○)

設問	回答者数	割合
行政手続き・証明書取得等	113	65.7%
相談・質問等	15	8.7%
仕事	2	1.2%
その他	41	23.8%
無回答	12	7.0%
合計	183	-
回答者数【単数回答】	172	-

問5:どのような用件で来庁しましたか。(該当するものすべてに○)

設問	回答者数	割合
住民登録、戸籍、住民票、印鑑登録、マイナンバーに関すること	130	75.6%
国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金に関すること	4	2.3%
税金に関すること	2	1.2%
子育て(保育園・幼稚園、児童館・放課後児童クラブ、各種手当・医療費助成等)に関すること	6	3.5%
福祉(介護保険、高齢福祉、障害福祉、生活相談)に関すること	1	0.6%
市民相談(法律相談、税務相談、消費生活等)に関すること	0	0.0%
教育(小・中学校、特別支援学校、教育相談等)に関すること	13	7.6%
都市計画、道路、上水道、下水道に関すること	0	0.0%
商工、農業、林業、水産業に関すること	1	0.6%
環境政策、公園等に関すること	2	1.2%
町内会、地域コミュニティに関すること	3	1.7%
議会(議員)に関すること	45	26.2%
コロナ関連(給付金、ワクチンなどの申請、相談)に関すること	5	2.9%
その他	17	9.9%
無回答	4	2.3%
合計	233	-
回答者数【単数回答】	172	-

問6:来庁1回当たりの滞在時間をお答えください。

設問	回答者数	割合
30分未満	68	39.5%
30分～1時間未満	69	40.1%
1～2時間未満	30	17.4%
2時間以上	0	0.0%
その他	2	1.2%
無回答	3	1.7%
回答者数【単数回答】	172	-

問7:現在の市庁舎の利用にあたって、困ったことはありませんか。(該当するものすべてに○)

設問	回答者数	割合
要件に関する担当部署がわからない	12	7.0%
行きたい場所がどこにあるかわからない・たどり着けない	22	12.8%
1つの窓口で要件が済まず、何か所も回らなければならない	8	4.7%
本庁舎だけでは用事が済まず、分庁舎などにも行く必要がある	3	1.7%
待合スペースや通路が狭い	26	15.1%
高齢者・障がい者への配慮(バリアフリー対応)が不足している	19	11.0%
子育て関連スペース(授乳室・キッズスペース等)が不足している	4	2.3%
照明が暗い、空調機能にムラがある(快適でない)	24	14.0%
窓口・相談室などのプライバシーの確保が十分でない	6	3.5%
市民が交流・活動する場所がない	10	5.8%
気軽に休憩できる場所がない	30	17.4%
市政情報等を見ることができる掲示・映像設備等が十分でない	4	2.3%
駐車場・駐輪場が不足している	11	6.4%
建物・設備が古い	70	40.7%
売店等が充実していない	35	20.3%
トイレが使いにくい	28	16.3%
その他	14	8.1%
無回答	42	24.4%
合計	368	-
回答者数【単数回答】	172	-

(3) 集計結果別添【新庁舎の整備に対する意見（自由記載）】

<市民アンケート>

1	明るく広々とした空間で、利用しやすい市庁舎にしてほしい。
2	新庁舎を今までより存在感のある建物にしてほしい。
3	新庁舎が出来ることは魚津市にとってとても良いことである。
4	知らない。自分たちで考えるように。結構ぼろいので整備を行う必要がある。
5	できるだけ最小コストでやってほしい。
6	どの年齢の人でも過ごしやすい整備にしてほしい。
7	冬、夏で空調難民のような方々が安心できるスペース。
8	はたして新庁舎が建つのか。
9	高齢、障がい者の関係する手続き、申請はネットや郵送で可能にしてほしい。
10	誰でも入れて手続きが簡単なこと。
11	高齢者に優しい場所にしてほしい。いろんな部署を1つにしてほしい。市民への全てのサービスに対応したら、人数を確保しなければならないので、市民の要望をしっかりと見極めてほしい。
12	市民が交流できる集いの中心となるような庁舎であってほしい。
13	人口減少を向え、コンパクトな庁舎と10年後を見据えた長期思考が出来る部署などを作ってほしい。
14	2階建てくらいのコンパクトな建物が理想。黒部市役所のような。今の庁舎は2F以上は一般市民が入りにくい雰囲気があるので、開放的な感じが望ましい。
15	20年、30年後を見据えたコンパクトな庁舎。上記4番、防災避難所、多目的空間。
16	魚津市らしい。
17	現庁舎の場所が旧大町小学校跡が望ましい。あいの風とやま鉄道と富山地鉄の駅からも近く、職員もローカル鉄道を活用して両社の電車が収益をアップし、黒字に転じる立役者になって頂き、市民や近隣の住民にも公共交通で市役所を訪れ、全国の田舎のモデルになって頂きたい。
18	庁舎案内掲示板（電子盤のボタン操作で要件が受け入れてもらえる部署表示が判る様に出来ないか？）。雨天時訪問の際、庁舎内に水滴を持ち込まないための工夫をしてほしい。庁舎内が水滴で濡れていて、滑る防止、高齢者対策。
19	庁舎と公園を分断するのではなく、極端に言えば、公園の中に庁舎があるというような環境が望ましい。
20	素敵なデザインの建物は不用。ガラス張りなどいらぬ。必要最低限の建屋で中のシステムなどにお金をかけてほしい。とにかく豪華な建物はムダ。
21	行政手続きや市の職員が仕事をする場所としての機能だけでなく、市民が様々な活動をしていくための拠点になりうるような庁舎になってほしい。そのためには、自然と集いたくなるような雰囲気、明るく開かれた空間づくりが大切である。「市役所に行けば、市の動きや市民の活動のトレンドがわかる」「いつ行っても、何か新しい情報や価値が得られる」というスポットになることを期待している。
22	市民が集いやすい建物で、バリアフリー、省エネ、環境に配慮した物、窓口が分りやすく、又相談しやすい個室等があれば良い。全ての部署が1つの建物に入るためには、広いスペースが必要。総合体育館跡地に移転してはどうか。

23	魚津市のシンボルマークを一般市民より募集する。今までのより新しく感じられる市のマークが望ましい。
24	年を重ねると外出が億劫になり、バスのお出掛けも本数が少ないので、出前のできるのが望ましい。
25	妙なこだわりやデザインなどはなく、第一に職員の皆さんが働きやすく、いきいきとされる事が重要である(現行、雰囲気暗くて苦手)。第二にラーニングコストが適正である事、テラスや各処にグリーン配置して温暖化対策に配慮している。お金ではなく、知恵を使ったと云うイメージで進めてほしい。
26	建築コストが上昇しているので、低コストかつ利便性の高い建物にしてほしい。デザインや植樹に凝って(現在の庁舎のように)、駐車スペースが狭くなるのは辞めてほしい。吹き抜け天井や全面ガラス張りの壁などは、冷暖房効率が落ち、有事(地震など)の際に電気が使えない時に避難者が一層暑い(又は寒い)思いをすることになるので辞めてほしい。避難所として、電気が使えなくても少しでも快適な温度が保たれるよう、断熱性や通気性を考えた構造にしてほしい。
27	手すり、スロープ等の整備、段差のない建物が望ましい。
28	ユニバーサルデザイン化した庁舎(すべての人が利用しやすく、すべての人が満足できる、すべての人が魚津を愛する)
29	魚津駅に併設が望ましい。公共交通機関の活性化にも役立つ。行政の簡略化へ尽力していただきたい。
30	平屋建てで将来管理しやすい施設、イベントできるスペース、電源、水設備。
31	駐車場の数が少ない、軽四ならいいけど大型の車のスペースが狭い(今時に合わないスペースの幅)。公園は不要(立体駐車場にすれば冬も安心、夏の暑さも大丈夫)。庭木は不要。特にマツの木、イチヨウの木、大きくなる木、花壇で十分。街路樹が有るから新庁舎には不要。窓が多いと汚れが目立つ。冷暖房設備は特に重要、働く職員さんも大変である。今の庁舎は古いので仕方ないが、新庁舎は広くてきれいなトイレで数が多い方が良い。EV充電スタンドは多い方が良い、一カ所(一台分)では少ない。
32	なるべくコストをかけない。
33	魚津のオリジナル性を全面に出して子育て世代を呼び込む努力を。
34	窓口へ行くと誰に声をかけたらいいかわからない。みんなパソコンを触っていて、窓口担当の方がわかるようにしてほしい。
35	コストを考えてやってほしい。
36	検討事項発生の都度、このようなアンケートを実施いただき、アンケート結果は、広報で公開いただきたい。
37	多額の資金が掛かるのは仕方がない。周りの市町は次々に新しくなっている。市民が新川地区の中核市としてのプライドが持てるような施設が望ましい。
38	県内の市町村庁舎の中でも老朽化が一際ひどいのではないかと。市民として現在の庁舎に入るたび古さを感じて悲しい気持ちになる。できるだけ早く、明るく広々とした新庁舎になればうれしい。
39	黒部市役所とは違い見た目から明るい雰囲気の市役所にしてほしい。
40	現在、図書館など市の施設が点在しており、非常に利用しにくい。機能を集約してほしい。
41	防災用ディーゼル発電機を有し、軽油の備蓄を持つ。市民バスへの給油も新庁舎で行えるようにする。そうすれば少なくとも1往復は新庁舎を起点にする事が出来る。

42	とにかく駐車場が狭く、グルグルと探さなくてはいけないのが大変。駐車できたとしても隣との間隔も狭い。
43	新庁舎は道路沿いで、駐車場が整備されているならばどこでも人は集まる。現地在りきは見直してほしい。
44	10年後20年後を考えた、市民35,000人規模のコンパクトな建物が良い。省エネにも最大限の配慮してほしい。
45	シンプル、コンパクト。目的の転用がパーティション移動など簡潔に行えること。(デジタル化、一元化、ワンストップ化は当たり前である)
46	新庁舎の整備がある事を知らなかった。
47	近年は財政難や、少子化により地域の力が弱くなっている印象が目立つ。新庁舎を魚津市の新たなスタートと捉えるためにも、思い切ったアイデアを取り入れていただきたい。
48	結局どこに建築されるのかわからない。
49	分庁舎を一元化。
50	整備に対しては前向きに進んで頂きたいが、いろんなしがらみにとられる事無く、柔軟で持続的かつ経済的な見地での対応をお願いしたい。
51	人口減少を見据え、コンパクトであること。デジタル化に一層の取り組みをすること。また、災害拠点となるような設置場所。
52	子どもも犬も無料で遊べる場所がほしい。
53	今の少子高齢時代、『市民への付度』よりも『職員の働く環境改善』を優先的に。
54	市民の利便性はもちろんだが、職員が使いやすい庁舎であってほしい。
55	人が多く集まることが予想されるイベントで流れが滞らないシステムを前もって構築しておく事。
56	新しいものを建てなくても、村木小学校等の建物を使えばお金もかからなくていいのではないかと。オンラインで課がつながっていれば全部が一緒にある必要もない。
57	公共機関でいつでも行けるようにしてほしい。
58	現庁舎は相当古いが、一方で財政面も厳しいと思われる、最小限の費用で整備してほしい。
59	コンビニがあるも良い。荷物も受け取れるので便利。
60	できるだけ早く着手すべき。
61	大きな建物は不要。シンボルでなくて良い。避難場所でなくて良い。
62	老朽化が激しいので早期着工の必要有り。早く着工されないと心配。
63	多少値段が張っても良いので中途半端なものは作らないでほしい。
64	市民が交流したり活動したりできる場合は、公民館やコミュニティセンターにあるから市役所には必要ない。
65	現庁舎に最も不足していると思われる防災拠点としての機能はぜひ強く求める。

66	①ある程度の予算規模で整備してほしい。最小限の機能にとどめず、先進的な機能やデザインを重視し、職員や来訪者が自慢したくなる庁舎が魚津にあることが今後の魚津の未来を明るくする。極端に質素にならないよう。②1階部分や最上階の半分以上のスペース等を民間へ提供し、多くの人が集う空間とし、活気あふれる庁舎を希望する。テナント料等の収入も見込むことができる。(横浜市)③魚津の特色である蜃気楼などの自然を感じることができる大型ビジョンを待合に設置。④外構の工夫。公園はマストだが、特色を持たせる。(ウォーキングコースの設置、夏場の子ども向けの小さな噴水、足湯、ドッグラン) ※公園(トイレだけでも)自体をネーミングライツで整備。先行事例多数。
67	こども課に子供スペースを作っておいて欲しい、見守りながら保護者さんが手続きを出来る様な。庁舎内までに屋根が有る歩行駐車場。
68	人口減少で収入もないのに、無駄な箱ものはいらぬ。現在色々ある建屋をもっと利用すべき。
69	植物は手入れ(手間と費用)が必要であるため、不要。
70	20年30年先を見越して、時代にマッチした庁舎であってほしい。
71	全国トップクラスの新庁舎を目指しても仕方ないので、工夫したり知恵を出し合っただけで低コストで整備する方が市民の理解を得られる。
72	子どもの遊び場、誰でも利用できるカフェや食堂があると良い。
73	雑然と書類が並んでいるのではなく、清潔で解放感がある雰囲気の方が良い。
74	市役所は用事がないと行けないので、もっと気軽にいける施設も併設されていると良い。
75	市民にとって利用しやすい環境、また、職員にとって働きやすい環境のために防犯カメラの設置や電話対応の資質向上とクレーム電話等の対応のための録音機能の設置。
76	市のシンボルとなるような立派な施設にしてほしい。
77	県の他の出先機関との統合(総合庁舎化)は検討されていないのだろうか、年金事務所や厚生センターなど。後にテナント入居可能な余地を作っておくことが望ましい。
78	税金増とならないよう、平素から健全な予算編成を行うこと。
79	できるだけ素早く整備してほしい。
80	リフォームで庁舎を維持することは可能でしょうか?多額の税金を使って新庁舎にするメリットがわからない、市民全体が納得できるように説明がほしい。
81	建設場所はどこでしょうか?それによって回答も違って来る。(近くに図書館や公民館などがあれば会議室や交流スペースなど類似機能はいらぬのでは)
82	災害に対応できるものに。
83	周りの公園も整備してみんなで集える場所になってほしい。
84	ZEB化への対応、市役所前公園の再整備を希望する。
85	だれでも わかりやすく 利用できる庁舎。
86	財政に負担をかけない様に、お願いしたい。
87	建て替えにお金がかかるのは理解しているつもりだが、とにかく無駄な物にお金をかけないで欲しい。これからを担って子供達の為にも、必要最低限の物にしてほしい。
88	水辺や遊具がある公園がほしい。新庁舎や道路から賑わいが見られるような配置が良い。できれば十分な駐車スペースがほしい。

89	整備もですが、まずは職員の対応の悪さを改善して頂きたい。
90	公園の横に建てるなら庁舎を公園と一体化させ、屋上庭園や雨でも子どもが遊べるような室内スペースをつくってほしい。
91	十分な駐車場の完備。
92	緑の多い公園と一体化した庁舎になってほしい。
93	借地の足かせからは逃れられたのでしょうか？
94	建設予定地が行政の決め打ちで決定されたのは非常に残念、もっと制限の無い前提で議論するべきである。
95	今後の人口減少を踏まえ、建設費のみでなく長期的な維持費も意識して整備すべきである。
96	耐震化。
97	個人情報や山積みにもかかわらず現状は不用心過ぎるので、営業時間外に部外者が入れないようセキュリティを厳重にしてほしい。
98	市民への建設費負担が少ない庁舎。
99	観光名所となるような庁舎にしてほしい。他都市と似たような施設は不要。
100	新庁舎の進め方が保守的でいつも魚津市政だと感じる。魚津駅と一緒にするなど、人流に合わせた変則的な市役所を見たい。
101	屋内で子供が自由に遊べる場所を作ってほしい。
102	オンライン対応などは整備してほしいが、膨大な経費をかけて色んなスペースを作らなくて良い。子ども向けのスペースや多目的スペースは、既存の公共施設を活用すべきである。
103	黒部市役所よりもオシャレなデザインに。魚津市役所は良いな～と羨ましがられたら嬉しい。
104	既存の建物を利用して、廃校を有効利用し地域の利便性を考えて、市役所はコンパクトにして経費を抑えるべきである。
105	市民はもちろん、市外から来られる方々(仕事、観光、通りすがり)がとりあえずここに来れば情報等があると、思える場所。
106	地震や豪雨などの災害時も庁舎機能を失わない災害に強い庁舎。
107	相談に来た人が、周囲を気にすることなく、相談しやすい環境を整備してほしい。
108	各地区のわがままにひきずられて来た都市開発の歴史を清算するため、市の中心としてのアイコン的な建築とするべき。お金を掛けるとかむやみに大きな建物とかではなく、環境や防災、少子高齢化社会といった現時点のテーマに正面から取り組んだ形であること。
109	デザイン性の高い建物がかっこいい。
110	現在の場所は津波が来ると沈む危険性がある、消防署の隣に建てたら良い。
111	出張所を作ってほしい。
112	あまり工事費が高くならないように。
113	駐車場が飲み屋に行く人に無料で利用されているのはよくない、駐車券を発券して市役所を利用する人は無料の認証を行い、市役所に用事のない人はお金を支払うシステムにすべきではないか。
114	子供連れが利用しやすい、公園や飲食店が併設された施設にしてほしい。

115	学生がフリーで勉強できるスペースとコンビニがほしい。魚津図書館には行かず、黒部のコラーレにまで行って子供が勉強している。
116	早急に整備すべき。
117	街の環境から改善するべき。
118	今の庁舎は暗いので、それほど小さくなくても明るくて華やかな庁舎にしてほしい。
119	小牧市役所は良かった、参考にしてみてもいい。
120	シンプルで、機能的な庁舎が良い。また、市民が集える場所があると良い。
121	黒部市のように第一受付担当者を配置し、たらい回しなどを無くして速やかな対応ができる体制・構成を望む。また行政サービスであるにも関わらず、土日祝日に1日も全面開庁しないのは時代錯誤過ぎる。平日に閉庁日を設ける、もしくはオンライン手続きで完結可能な体制を速やかに構築すべき。
122	新たな用地取得をせずに新市庁舎を整備すればと考える。現場所でもなくとも、統合された小学校跡等も候補地とすべき。
123	コンパクトシティに似合う、コンパクトな新庁舎を建ててほしい。
124	きれいに利用しやすい庁舎を期待している。
125	今の市役所はとにかく照明が暗いので明るくしてほしい。
126	デザインにこだわり過ぎて(有名なデザイナーなどで)建築費用が高額になるのだけはやめてほしい。
127	無駄な金を使わないでほしい。魚津市にはもっと大事なことがある。
128	老若男女問わず、誰もが簡単にスムーズに手続き等ができる様にする事、明るく開放的で部署が解りやすくなれば良い。市役所の中に子供達が、遊べるスペースはなくて良い。
129	公共交通で行ける場所での設置。
130	もっと広い駐車場と災害時拠点となる機能。人数が多いイベントに対応できるスペース。待たせない職員の配置を希望する。
131	税金が厳しいと思うが、古い中頑張っておられるので、早く新庁舎を。
132	地域のイベント事などで使用出来る多目的屋外スペース等があればもっと地域が活性化するのは。
133	無駄に大きくなくて良い。
134	現状を市役所をみると、職員が多すぎるのではないかと。新庁舎を考える際、最適な人員についても考えていただき、新庁舎も検討してほしい。魚津市の人口も毎年減少してきているので、それに見合ったものを考えてほしい。あるいは、魅力ある魚津市にし、もっとたくさんの人が住んでくれるようにできればベストである。
135	凄くアナログな仕事ぶりで正直驚いている。人口が少ないから回っているのだろうけど設備投資をしっかり行いIoT化に対応してほしい。また太平洋側が東南海地震に見舞われた場合、北陸の自治体の役割は大きいと思われる。地元が被災する事だけではなく、俯瞰した目線で新庁舎の機能を検討してほしい。
136	綺麗。
137	防災拠点となる庁舎。
138	バリアフリー、多目的トイレ、授乳室、オムツ交換台、キッズスペース、休憩スペース(カフェなど)が整備されたどの世代にも使いやすい庁舎になってほしい。

139	整備費用の節約。
140	大幅な費用削減。
141	無駄なものはいらない。お金をかけないでほしい。飲食店など職員のためになるだけで市民のためではないからやめてほしい。
142	段差が少ない方がよい。高齢の方や、ベビーカー、車椅子も含めエレベーターを広く。階段の手すりは握りやすく、階段の段差の高さも考えてほしい。トイレも明るくきれいにしてほしい。
143	子連れに優しいようにトイレ(おむつ交換台)、授乳スペース、優先駐車場などを増やしてほしい。
144	かなり古くなっているの、そろそろ。
145	駐車場、バス、電車のアクセスが天候に影響されないもの。
146	新しい綺麗な建物は魅力的だが、閉校になった校舎を生かした庁舎だとエコにもなるし予算も抑えられるのではないかと。
147	他の自治体を参考して一番良い庁舎にしてほしい。
148	災害時にも、機能が正常に稼働できるような庁舎であってほしい。
149	駅に近く、バスでも行きやすい場所にしてほしい。
150	整備のために住民税が上がる事に反対。上がるなら今のままでいい。
151	お金がないのに整備する必要はない。
152	市役所公園を潰すならば、同じぐらい緑に溢れた公園を市役所の跡地に設置してほしい。
153	身の丈にあった施設で、災害にも種類豊富があるのでそれに対応できるような備えが必要である。
154	魚津市が住み良い町になるような、利点やイベントなどを PR してほしい。人口減少、企業の減少では衰退するばかりである。
155	立地は現在の場所が良い。
156	あまりお金をかけずに、シンプルに。
157	無駄な設備や装飾等は不要である。
158	後世の方に、負担にならないものにしなくてはいけない。利用されなければ、無用の長物になる。
159	既存庁舎も古く建て直しが必要な事も理解している。ただし旧市街近辺の道路整備もすべきでは、一つの例で馬出町地区は 4-50 年以上前から都市道計画があり、元々各住宅の土地が狭く建替が出来ずに次世代は移住しており、計画は停滞のまま数年前の大火事で一旦計画が再検討されたが中止、これでは大町近郊は虫食い、廃墟連立状態。都市整備取り止めや実施を現場を見据えて明確にすべきである。そんな事がある事を理解し、新庁舎計画を進めて欲しい。
160	何か申請するものがあつたときに、どの部署に行けばよいか分かりやすいと助かる。
161	災害対応と人口減少・デジタル化を見据えた計画を。
162	災害を考え現在の倍の土地。また、図書館など公共施設が隣接し日常利用することで防災時に少しでも勝手が分かるように。
163	魚津の中心になるような象徴的な建物を希望する。
164	障がい者に優しい使い勝手のいい庁舎。
165	市民が 1 人でも多く訪れる庁舎が良い。
166	駐車場を広くしてほしい。

167	市税を利用し整備するので、次世代を考え環境の負荷を減らした取り組みをして頂きたい。人口減少の未来を見据え、将来多機能利用可能な災害時にも対応可能なコンパクト施設を。長期コストカットができる持続可能エネルギー等の利用を。今こそパッシブ建築を参考にすべき。
168	期待している。
169	市民数が減少しているのに、市役所所員が減少していない。
170	機能的であってほしい、オブジェ等はいらない。
171	木やお花があり、市民が和める環境整備をお願いしたい。
172	後世に残せる機能的な庁舎。
173	健康センターや厚生センター、年金事務所、図書館、小ホールなどが併設されていると使いやすい。図書館や文化ホールは比較的新しいものがあるので仕方ないが、保健センターや厚生センターなどが老朽化しているのなら同じ建物内、若しくは同じ敷地内に移転することを見据えて計画をすると、利用者としては使いやすくなる。
174	出先機関を一つにまとめて売れる不動産は売って無駄な支出を減らすようにしてほしい。
175	重苦しい雰囲気は見えないようにしてほしい。
176	整備費用が高額にならないようにしてほしい。
177	交通の利便性が良い場所に。
178	赤字なので予算をかけないでほしい。
179	人口減少、デジタル化、将来を見据えたコンパクトな庁舎を希望する。
180	木造で建物自体が観光目的になる庁舎にする。
181	職員が安心してゆとりある仕事ができるスペースの確保や来庁者がたらい回しとならないよう極力ワンストップで対応できるよう工夫することが大事である。外観が奇抜過ぎず、デザイン性のある庁舎としてほしい。
182	災害時のことも考え、授乳スペースを設けてほしい。
183	使わなくなった小学校等の施設を有効利用してほしい。
184	行政サービスの拠点なので、そのサービスを最大限発揮できる仕様であってほしい。なので多目的空間などは不要で(あっても普段使用しなければもったいない)、体育館公民館など普段住民が使用しているけども有事にも使える、そういう施設の支援、保全をしてほしい。私は住民票くらいしかお世話になっていないのでデジタル化などを希望しているが、対面で順番待ちも可能である。公的機関の役割として、困っている人、支援が必要な人の助けは誰でもできることではないので、そういった方が住みやすい街になってほしい。そういう人に優しい街は、そうでない人にも優しい街である。
185	人口減少で財政も今後ますます厳しくなるので不安である。
186	住民税がかさむようなことはやめてほしい。
187	黒部滑川に比べ一人負けの中、新庁舎は時期尚早だと感じる。
188	多額の税金を使うため、将来の人たちの税負担にならない新庁舎の建設を希望する。
189	とにかく駐車場が沢山あること、できれば雨でも濡れずに庁舎に入れば尚良し。車が止められなくて帰ることがある。それは最低限無くしてほしい。

190	立地が重要だと思うが、現在の市庁舎の場所に決定した経緯が不透明だ。例えば総合体育館跡地であるとかスギノマシン跡地であるとかという意見は出なかったのだろうか。
191	妊婦が利用しやすいよう、子ども課等は入り口から近いところに設置してほしい。今の場所は持病持ちには少し遠い。
192	行政サービスのみでの利用時間活用していないので、コンパクトで動ける規模の小さい施設が良い。障害者にも優しい庁舎で。
193	生活困難者へのフードドライブポスト(食料や日用品など)を設置したら良い。不要な人はポストへ入れ、必要な人が貰える取り組み。
194	市役所職員が働きやすく、そして市民が相談しやすくしてほしい。
195	どの部署に行っても手続きをすれば良いのか、わからない時に教えてくれる総合案内所があれば良い。
196	他県の事ですが、市民から不要家具を収集してリサイクル家具を販売している。収益は市に入る。
197	全ての人の要望を満たすことは難しいと思うが、必要などころには躊躇せずしっかりお金をかけてほしい。
198	華美、派手などのビジュアルは重視せず機能と効率だけに絞る。(お金をかけず、シンプルかつ機能的な無印良品のような無機質な庁舎)
199	有名建築士や見栄え、外見にこだわらず、明るく、開放感があり、省エネ、耐震性能が高いこと。何処かの庁舎のように電気室が水没して機能が完全にストップしない。設計見積にあっては、議会等で市民に開かれた内容であること。
200	今の庁舎も趣があって良い。ただ、せっかく建て替え擦るのであれば、周辺の道の広さや出入りしやすい環境整備も検討してほしい。
201	災害時に司令塔となる場所になると思うので、整備をしっかりしてほしい。また、何処に何があるかわかりやすい作りしてほしい。聞きたいことがあっても隣の話も聞こえるのでプライバシーに配慮したものにしてほしい。
202	オンライン化を最優先にしつつ、お年寄りにやさしい環境とのバランスが取れた庁舎にしてほしい。
203	公民館や旧小学校を利用するなどお金を無駄にしない。
204	市民の税負担に影響のない程度での建設費でお願いしたい。
205	今後人口が減少すると思われる。電子化も進み、コンパクトな庁舎で良い。
206	ホームページは一元化したほうがわかりやすい。
207	出来るだけ1箇所の訪問で済ませたい、オンラインとの併用もしてほしい。
208	魚津市をアピールした庁舎。
209	プライバシーを守って周りに話が聞こえないような所があればいい。
210	華美なものではなく、機能性重視で市民も利用しやすいこと。
211	なるべく維持費のかからない、災害に強い100年市役所を希望する。
212	魚津市中心部に建築する。2番目スギノマシンの跡地に建設する。3番目村木小学校の建物を再利用して建築をする。

213	まずは中で働く職員さんが、パフォーマンスを最大限に発揮できる機能や配置が必要である。その上で、来庁しなくても各種手続きが完結するようなサービスを充実させられる庁舎となることを期待している。
214	わかりやすくしてほしい。予算を掛けすぎないようにしてほしい。
215	行き先がわかりやすいようにしてほしい。
216	人口減少、行政サービスのデジタル化が進み、庁舎に来る必要がなくなるので最低限の設備で良い。
217	働く人も訪れる人も使いやすいものが良い。
218	旧→新への引っ越しの際に諸々の物の紛失等が無いように充分気を付けて頂きたい。
219	空調の効きやすい造りにしてほしい。
220	敷地内に大きな公園の整備を希望する、今の公園は規模が小さい。できれば水辺もあり、夏に小さな子供が水遊びを楽しめるような、小川や噴水があれば良い。黒部市の総合体育館前や滑川市の健康の森の公園ぐらい、芝生や遊具など充実してほしい。
221	新庁舎、もしくは旧庁舎に、防災の拠点となる施設がほしい。
222	お金を掛けすぎず作ってほしい。
223	新庁舎にあまりお金を掛けないでほしい。新庁舎にお金を掛けるなら、上下水道や、市民税を安くしてほしい。
224	予算が妥当であれば良い。
225	駐車場を十分確保してほしい。
226	災害時の対応含めた機能は必要だが、あれもこれもモーラすると中途半端になる。行政機能はコンパクトにし関連機関は周辺に整備し連携機能を強化し便宜を図ってほしい。
227	新生児が180人とはどんな社会がくるか見据えたうえでのコンパクト、シンプルな建物で良い。
228	市役所関係の建物をひとつに統合してほしい。
229	2階、3階の部署を訪問するときどうやって声をかけようかいつも考えてしまう。総合受付みたいな所を設けられないか？(内線電話で訪問を案内する形でも良い)
230	黒部のように明るく利用しやすい庁舎になれば良い。
231	明るく元気のある市役所を作ってほしい。
232	バリアフリー、誰もが安心できる場所。耐震化ある場所。分かりやすい体制強化をお願いしたい。
233	この後長く使える先を見据えた庁舎が望ましい。当然耐久性に優れ、防災の拠点にふさわしい建物にしてほしい。
234	現在の市役所は各窓口が密集しているため、表示板の文字も密集しており、わかりにくさを感じている。そのため、待合やロビーの空間に余裕を持たせ、窮屈感を感じにくくしてほしい。
235	図書館が遠いので市役所に併設してほしい。
236	市役所には手続き関係で訪れる事が多く、交流や自主学习など、他の目的での使用は想像がなかった。今はそこまで不便を感じていないが、高齢化を考えると、手続きが分かりやすくできることや、バリアフリーの面での整備は大事だと感じます。
237	週末の休みは閉まっていて使えない。平日は早く閉まるので使えない、誰の為の市庁舎なのか？
238	申請したいことと合致した窓口がわかりやすいように総合受付や足元に案内地図があると良い。

239	お金を使って建設するのではなく、市民の知恵を活用、工夫して集いの場をつくっていただきたい。
240	入り口から必要な窓口までへの動線が簡潔で分かりやすくあってほしい。
241	分庁舎を極力なくして一ヶ所に集約してほしい。
242	明るいイメージ、建物が植栽の中に埋もれるような、行きたくなる建物にしてほしい。
243	抑えられる費用はできるだけ抑え、必要な部門に予算をまわしてほしい。
244	バリアフリーを優先してほしい。車椅子やベビーカーなども余裕ですれ違えることができるように。市民課窓口前に座って書類記入出来るようにしてほしい。待合用の椅子やソファも多くしてほしい。スタッフが窓口内からすぐに客側へ出られるような配置をしてほしい。(人の対応スキルも必要だが)
245	職員の対応は充分良いが窓口など分かりやすくなると良い。
246	とにかくスピーディーに入札を進めて、早く新しくしてほしい。
247	立派な銀杏並木や藤棚は残してほしい。
248	職員が仕事をするうえで、必要な職場があることは当たり前ですが、黒部市は自由スペースがあり、学生などは休憩や勉強をするところがある。
249	機能性重視にしてほしい。
250	そもそも新庁舎は必要なのか。20畳ほどの適当なキッズスペースなどをつくるのであればいい。憩いの場をつくるのなら新川文化ホールに併設して新庁舎メインでないものが望ましい。そもそも「新庁舎を良いものに」と言われてもそこで働く人しかメリットがないのであればお金をかける意味がわからない。入善のような無料の屋内スポーツ施設とかと併設してくれるならとても良い。雨の日に運動をしたくてもできるところがない。
251	見栄え、大きさ、多目的にこだわらないシングルで、余計な金の掛からない庁舎が良い。
252	魚津市は財政が逼迫している上、今後ますます人口減少が見込まれる事から利便性のみで良い。魅力的な物を併設しても一時的な物で長い目でみると維持管理にもお金がかかる。
253	人口減少を踏まえた規模で整備を。
254	デザインなどにこだわらず、庁舎は機能性を重視しお金をかけないようにしてほしい。
255	立体的駐車場や市長室を市民 NOMAD となる庁舎では。
256	新庁舎はあくまでも市民の手続きや情報収集に特化した場所という位置付けにして、市民交流の場、憩いの場、学習の場はそれぞれに特化した施設にリソースを割いてほしい。
257	マルチな人材育成後、適材適所への配置。
258	設置場所は市の中心部であり公共交通機関の利便性が高い地域が望ましい。
259	金沢市役所の新庁舎に行った際、とても魅力を感じたので参考にしていきたい。
260	災害時には、即対応出来、市全体状況把握し最善な指揮を行える場所が必要。市民に状況を発信し、状況質問に答えてくれる部署。
261	限られた予算で沢山織り込んで設計する事は大変だと思うが、市民が集い誇れる新庁舎になる事を期待している。
262	新庁舎はデザイン性よりも、堅牢で災害に強く、避難場所としても一部利用出来るような建物であってほしい。

263	電子化が進むと思うので、コンパクトなつくりが良い。公共の施設が統合されたり、維持費がかかったりするので、数年後を見越して、なるべく負担の少ないかたちにしておくのが良い。
264	市民の利用度の高い課を1階に配備し、相談・会談スペースの配置を希望する。
265	市内の情報はもとより他市町村の情報も得られる庁舎にしてほしい。
266	日勤でも仕事を休まずに手続きが出来ることを希望する。
267	市民が気軽に行ける明るい雰囲気のある新庁舎を期待する。
268	新庁舎よりも先に水族館。
269	手続きがスムーズに行えるようにしてほしい、年を取るとわからなくなるので。
270	予算を意識して中途半端なものを作らないでほしい。
271	人口の減少高齢化、財政難難しい課題山積、大町小学校を転用か黒部市との併合を望む。
272	新しい庁舎になると魚津市のイメージも明るくなる。ただ、人口の減少による税収も深刻だと思われる。市民が安く利用できるスペースやカフェなどは市役所を身近に感じられると思うので、実現したら是非利用したい。
273	無駄がいっぱいある新庁舎だけはやめていただきたい。
274	財政に余裕がない中では、デザイン性や付加価値などは不要である。選択肢にあるカフェや ATM、キッズスペースや会議室などは、他の施設で代用できる。庁舎は必要最低限の機能をコンパクトで機能的に整備、配置できると良い。既存の建物のリフォーム等で費用はできる限り抑える。豪華な施設はいらぬ。付加価値的なスペースを作るなら、子育て支援などの人口を増加させる対策や企業誘致、ふるさと納税など、収入を増加させてから、増築などで対応できるようにしておくくらいのレベルが好ましい。
275	早く着工する。
276	駐車場は市庁舎利用者は無料で使用でき、その他の無断駐車は出来ないゲート等の導入を希望する。
277	魚津市は人口が減って、高齢化している。必要最低限の設備があれば良い。
278	健康センターが分かりにくいので、市役所と一緒にしたら良い。
279	必要以上にお金を使わない。デジタルを活用して無駄な人件費削減のモデルになってほしい。
280	PPP や PFI を活用して建設費圧縮。
281	これから何十年も利用することになるので、耐震化や災害に強い新庁舎にしてほしい。
282	氷見市みたいに旧小学校の校舎を転用してほしい。
283	希望を感じ、象徴となる整備を期待する。
284	現在地から離れないでほしい。
285	黒部市役所のような、格好付けた建物は必要ない。役所の職員が動きやすい建物にしてほしい。
286	デジタル対応、シンプルさが大事である。
287	新庁舎の建設ではなく、学校を新しくするなど未来の子どもたちへ投資してほしい。
288	庁舎の外観が先の 30 年も愛される。事務所の作業デスクを刷新し清潔感があり働きたくなる環境にしてほしい。
289	今の庁舎をそのまま使ってほしい。

290	これから利用する世代、特に子どもたちなど若い世代の意見を聞いてほしい。プレハブでもいいので安価に早く整備してほしい。災害はいつ起きてもおかしくない。将来の人口減少や市町村合併を踏まえて、減築、転用などに対応できるフレキシブルな構造にしてほしい。
291	申し訳ないけど、立派すぎる建物は要らない。税金に見合った庁舎にしてほしい。村木小学校の建物を再利用する、部署を分ける、在宅勤務にするなどして、贅沢な建屋にはしないでほしい。
292	職員さんの働く環境を改善してほしい。
293	地震やミサイル攻撃など有事に備え、シェルターを地下に整備する。平時は、防災関係の備蓄倉庫にする。
294	誰もが気軽に新鮮な魚を食べられるレストランがあっても良い。
295	インターネットを用いて申請や手続きができる、もしくは順番などが予約できるシステムを導入してほしい。
296	新しいものは必要ない。
297	入り口総合案内でミラペイ告知とミラペイチャージができると良い。
298	イベントの時にも自由に使える広くて綺麗なトイレがほしい。
299	防災拠点となるような災害に強い庁舎にしていきたい。
300	サークル型の駐車場は良いが雨にあたるから新庁舎になったら改善されると良い。
301	建て替えるにはコストがかかる時期だと思われる。魚津市の財政に見合った新庁舎を望む。
302	機能重視で、将来にわたり使える、維持できる、コンパクトで、高齢者が使いやすい庁舎が良い。
303	市民が気軽に利用できるような庁舎になると嬉しい。
304	華美を廃した市役所の最低限の機能が果たせるもの。人口減少を見込んだ持続可能で維持管理可能な庁舎。多機能。
305	コンパクト、低予算でお願いしたい。デザインよりも機能重視の建物が良い。
306	新庁舎に入りやすい雰囲気であってほしい。
307	綺麗で、明るい、魚津市の顔となるような庁舎が良い。
308	行政手続きだけでなく、もっと市民に広く活用してもらえる庁舎、元気のある魚津のシンボルであってほしい。
309	せっかく新しくするのであれば、贅沢とまで言わなくても、魚津市の顔として恥ずかしくない見栄え、機能、市民の活用のしやすさを求める。
310	どんどん人が減っているので無駄を省いていくべきである。
311	耐震性があり、自然エネルギー活用など環境へも配慮し、市職員が働きやすい職場であってほしい。それが行政サービスや市民サービスの向上につながる。
312	こんな資材の高い時期に作るべきではない。
313	オンラインで繋がる庁舎とリアルで繋がる人間関係を持つ庁舎。
314	本庁舎と健康センターが古い。
315	イベントができるような外庭があると良い。
316	水族館または新川文化ホールの敷地内にあっても良い。

317	申請・相談窓口は、イスに座って対応でき、順番待ちの者は庁内に出入する人の通路で無い場所のソファ等で待つようにする。
318	過大な施設は必要なく、人口減少を見据えた必要最低限の庁舎を整備してほしい。
319	現在いる横柄な態度をとる一部の職員の窓口への対応を辞めさせてほしい。できないなら対面したくないのでデジタル化してほしい。
320	①利用する市民の意見も大事だが、そこで働く市役所職員が働きやすい環境も大事であるため、働く職員の意見も取り入れ、よりよい庁舎になれば良い。②建設費をかけすぎないようにしてほしい。こだわるところはこだわっても良いが、シンプルで最低限の設備でも良いのではないか。本当に必要な設備なのか、など、しっかりと話しあってほしい。また、建設後の維持費もしっかり考えた庁舎になれば良い。③現在の庁舎は、建物も古く、暗いため、雰囲気も暗く、あいさつをしない職員もよくみかける。新しい庁舎になり、建物以外でも、明るい雰囲気の職員が増えれば行きやすくなる。期待している。

※ 誤字等の修正など、一部表記や表現を変更しています。

<中学生アンケート>

1	空調機能をしっかりしてほしい。
2	とても良い。新っただけでカッコいい。
3	きれいになってほしい。
4	そろそろ庁舎を新しく建てても良いと感じていた。
5	魚津市がより明るく発展して、みんなが楽しめるようにしてほしい。
6	古いので、替えることは良い。
7	良い。
8	市民が利用しやすい設備や環境にしてほしい。
9	環境に配慮した庁舎にしてほしい。
10	やはり古くなっているの、建て替えはしていかないといけない。
11	庁舎が少し古いので、耐震強度など、安心して行政手続等をできるようにしてほしい。
12	庁舎が古くなっているの、これからも良質な行政サービスを展開するためにも、庁舎の整備には賛成である。
13	しっかりと市民のためになる設備であり、気軽に利用できるような場所にしてほしい。子ども、大人関係なく利用できるように。
14	人々が安心できるようなきちんとした整備にしてほしい。
15	学習室の利用場所や遊べる場所があるとすごく嬉しい。
16	良い。
17	作るならとても良いものを作り、今後長く使える安全なものにしたら良い。
18	良い。
19	とても良い。
20	売店などがあるととても良い。
21	魚津市でそういうものができるととても良い。
22	少し前から建て替えていることを知った。毎日通う通学路なので完成が楽しみである。
23	このアンケートで知ったので少し驚いた。魚津をより良い町にできるのは良い。
24	せっかくなら、新庁舎の整備に合わせ、魚津市全体のイメージを決め、揃えていくと良い。例えば、新庁舎を魚津市の自然をイメージしたとする。その時、それに合わせて、魚津市の自然に力を入れたり、魚津市内に自然をイメージする色などを取り入れていくべき(特に多くの人が見えるところ…道路、市立の建物)。魚津市のイメージのシンボルが市役所になるのが良いだろう。
25	整備にいくら金額がかかって、どのくらいの期間工事するのか知りたい。

26	まずは、書類のかさばる雑多な印象を払拭すること。市民から遠ざけられる存在では、市政に対する関心も損なわれる。ただ分かり易くするだけでなく、親近感を抱ける環境(真顔でつまらなそうに働いている様子を見せすぎない。人と人の対話を気軽に行える温かい雰囲気をつくる。そのための手段としてデジタル化があるわけで、無駄なものを置きまくるためのデジタル化ではない。)をつくる必要がある。それから、許される範囲で突出した行為を繰り返す。同じことばかりでは飽きるので不定期に変化をもたせる。これは情報操作師も用いている手段である。これを実行するため、多目的に対応できるスペースが必要である。それこそ、飲食店をむかえいれるのは KOKO くらべにも見られる工夫であろう。
27	魚津市をすごしやすいようにしてくれてありがたい。これを機に魚津を活性化してほしい。
28	デジタル化が進むにあたって、必要なことである。業務を果たす役割だけでなく、市民に寄り添ったオープンな施設にしてほしい。
29	だいぶ建物も古くなってきていたので賛成である。利用者が利用しやすくし、いろんな機能を備えることで、来館者が多くなるような工夫をしてほしい。
30	かなり古く危なそうなので賛成である。
31	電気がついておらず、やっているかやっていないか分からないところがたまにあるので、そこを分かりやすくしてほしい。広すぎるので、もう少し窓口や部署をコンパクトにして、それ以外の場に会議室や交流スペース、売店等を作ってほしい。
32	以前から市役所の老朽化がひどいと感じていたので、建て替えることに賛成である。
33	魚津の顔となるような大事な施設ですので、立派なものにしてほしい。

※ 誤字等の修正など、一部表記や表現を変更しています。